ELMO

パン・チルト・ズームカメラ

PTC-401C IP

取扱説明書

PTC-401C IPをご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくためにー必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。
ご使用前によく読んで大切に保管してください。

次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：電源プラグをコンセントから抜け 意味：使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のとき、すぐに電源プラグをコンセントから抜く。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。
ただちに販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、異物が機器の内部に入った場合は、まず電源プラグをコンセントから抜く。
ただちに販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
（特にお子様のいる環境ではご注意ください。）

万一、画面が映らないなどの故障の場合には、電源プラグをコンセントから抜く。
それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

万一、機器を落としたり、キャビネットなどを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜く。
それから販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。
内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。

⚠ 警告

この機器を改造しない。
火災・感電の原因となります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧（交流100V）で使用する。
表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。

この機器に水を入れたり、ぬらさない。
火災・感電の原因となります。
雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない。
コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。）

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。コードが破損して、火災・感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しない。
火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら本体、ケーブル、ACアダプタ、電源プラグなどには触れない。
感電の原因となります。

電源プラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、プラグ上のほこりを取り除く。
電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。

⚠ 注意

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ず電源プラグ本体を持って抜いてください。

移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、移動してください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行う。感電の原因となることがあります。

この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。
火災の原因となることがあります。

設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店にご相談ください。

注意

購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しない。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

レンズを直接太陽に向けない。
太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。
光が焦点に集まって火災になる場合があります。

使用上のご注意

■ 付属品以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。
■ 本機は日本国内用に作られたものです。必ずAC100V、50Hzまたは60Hzでお使いください。
電源およびテレビ方式の異なる外国ではご使用になれません。
■ 本機に電源スイッチはありません。保守・メンテナンスの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
■ 本機は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。
■ 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。
変色、変形、故障の原因となることがあります。
■ 湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多いところには置かないでください。
使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：（推奨）-10℃〜40℃　（動作）-10℃〜50℃
湿度：30%〜90%（結露しないこと）
■ 本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
■ カメラレンズを直接太陽あるいは強い光に向けないでください。撮影不能になることがあります。
■ ワイヤレスリモコンの電池についてのご注意
・長時間使用しないときは、取り出してください。
・充電式電池（Ni-Cd）は使用しないでください。
・新旧、異種の電池を混用しないでください。
・充電したりショートしないでください。
■ 本機は天井設置専用モデルです。
設置の際は、専用の取付金具を使用し、本取説P.14〜P.17を参考にして、落下防止など、安全性を十分に確認してください。
■ ACアダプタは保守・メンテナンスできる場所に設置してください。

■ 免責事項について

- 自然災害（地震、洪水、落雷等）、火災、事故、第三者による行為その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用により生じた付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失等）に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書に記載された内容を守らなかったために生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない機器やソフトウェアと本機とを組み合わせて使用して誤動作やハングアップなどが起きた場合、そのことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様自身、または権限のない第三者が修理、改造を行ったことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 法律の定める範囲において、本製品に関する当社の費用負担は、いかなる場合においても本製品の単品価格を超えないものとします。

■ 著作権、肖像権についてのご注意

以下の事項について十分にご注意ください。

- お客様が本製品を利用して記録した画像を、権利者に無断で使用（配布、開示、展示を含む）すると、著作権、肖像権等の侵害になる可能性があります。
- 監視目的であっても、実演、興行、展示物など、撮影を制限されている場合があります。
- 著作権のある画像やデータの取り扱いについては、著作権法により許容される範囲内に限られます。

■ 部品の寿命について

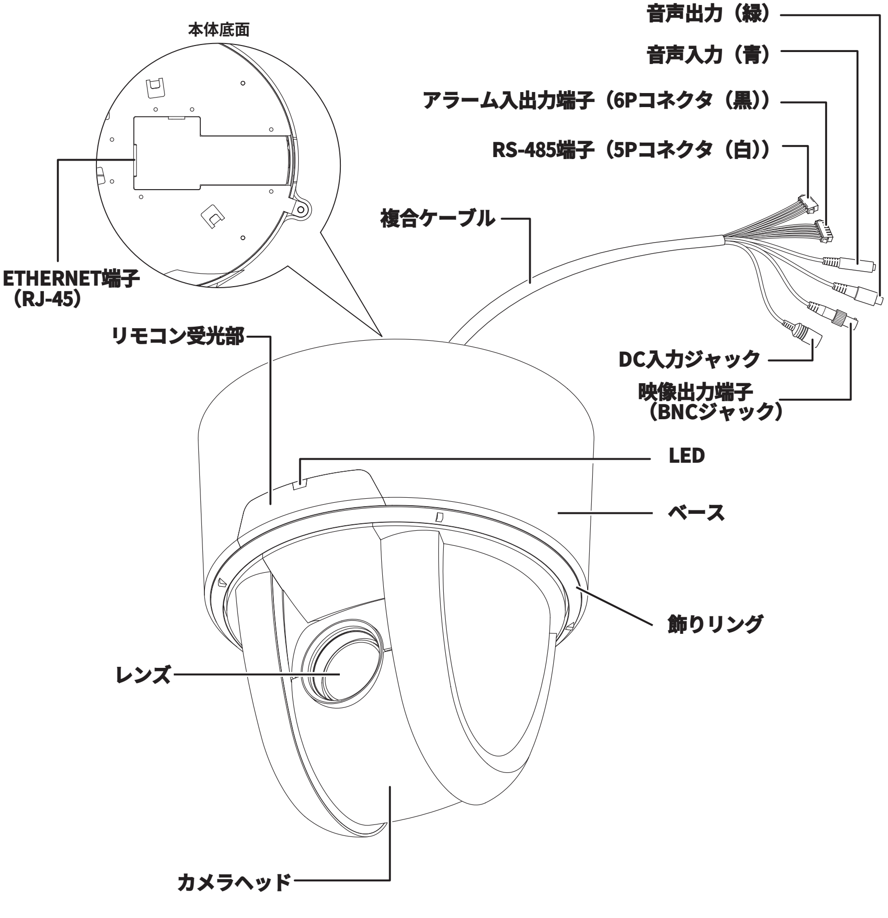
本機で使用されている部品の中には定期交換が必要な有寿命部品があります。（アルミ電解コンデンサ、バックアップ電池など）

使用環境や条件により部品の寿命は異なりますので、定期点検をお勧めします。点検の際は、必ずお買い求めの販売店か弊社支店または営業所にご相談ください。

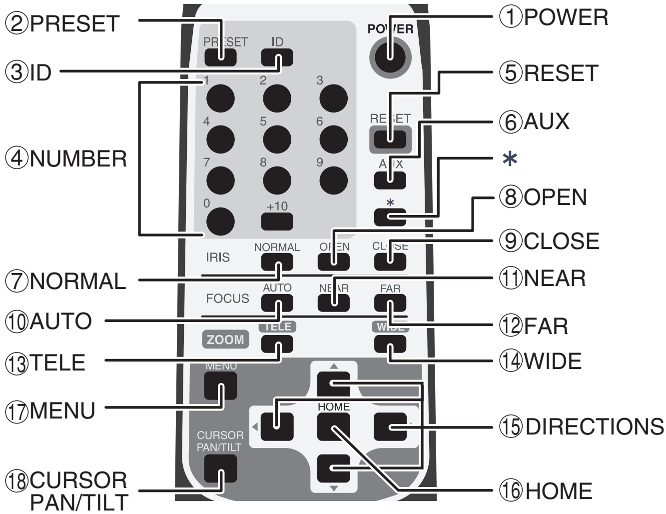
もくじ

1. 各部の名称と働き

● 本体



● ワイヤレスリモコン



［注］「AUX」、「 * 」ボタンは通常動作では使用しません。

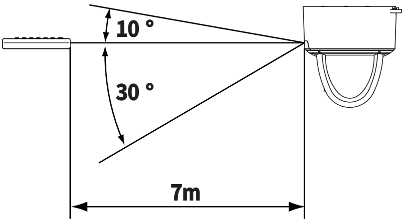
ボタン名称			機能説明	参照ページ
①	POWER		カメラ電源を［ON／OFF］します。	P.19
②	PRESET		プリセットポジションを登録する際、使用します。	P. 22
③	ID		複数台カメラを使用の際、ID番号を設定します。	P. 23
④	NUMBER		プリセット移動および登録、ID設定を行う際、使用します。	P. 22
⑤	RESET		カメラヘッドの位置を再調整します。	P. 20
⑥	AUX		使用できません。	
⑦	IRIS	NORMAL	常時輝度レベルが標準状態となるようにレンズ絞り（IRIS）が自動的に調整されます。	P. 21
⑧		OPEN	輝度レベルが明るくなります。	P. 21
⑨		CLOSE	輝度レベルが暗くなります。	P. 21
⑩	FOCUS	AUTO	常時フォーカスが合っている状態となるようにフォーカスが自動的に調整されます。	P. 21
⑪		NEAR	フォーカスを手前側に移動します。	P. 21
⑫		FAR	フォーカスを遠方側に移動します。	P. 21
⑬	ZOOM	TELE	ズームイン(望遠側)します。	P. 20
⑭		WIDE	ズームアウト（広角側）します。	P. 20
⑮	DIRECTIONS		カメラヘッドの向きを可変させます。OSD上のカーソル操作で使用します。	P. 20, 24
⑯	HOME		ホームポジションへ移動します。OSD上のカーソル操作で使用します。	P. 20, 24
⑰	MENU		OSD表示をON/OFFします。階層メニューでは１つ前の画面に戻ります。	P.23, 24
⑱	CURSORPAN/TILT		メニュー操作を一時中断します。	P.24

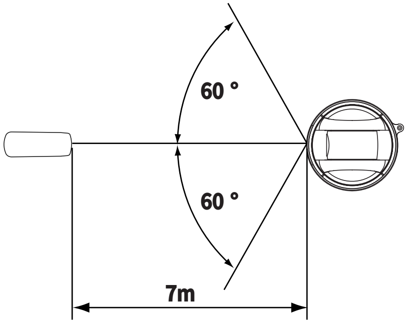
2. ワイヤレスリモコン

ワイヤレスリモコン（以下、リモコン）の赤外線発光部をカメラ本体前面にある受光部に向け、希望する動作のボタンを押します。
受信可能範囲は下図を参照してください。

● 受信可能範囲

距離：受光部正面から約7m以内
角度：受光部正面より左右約60°、上約10°、下約30°以内





[注] 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光などを遮るなどの対処をしてください。

● 電池についてのご注意

リモコンの裏面にある[▼]のマークを矢印の方向へ押して電池ケースカバーを外します。
電池ケース内にある向きの表示（＋/－）に従い、単4電池2個を入れてください。

[注] 極性（＋/－の向き）には十分注意してください。
[注] 電池は必ず単4電池を使用してください。
[注] 少なくとも年に一度は電池を交換してください。
[注] 付属品の電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。

● 複数台のカメラをリモコンで操作する場合

ID番号設定P.23を参照願います。

3. 設置方法

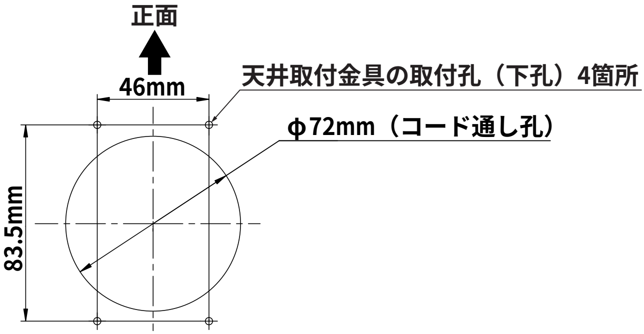
[1]天井取付方法

[注] **本機を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。**

[注] **カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。**

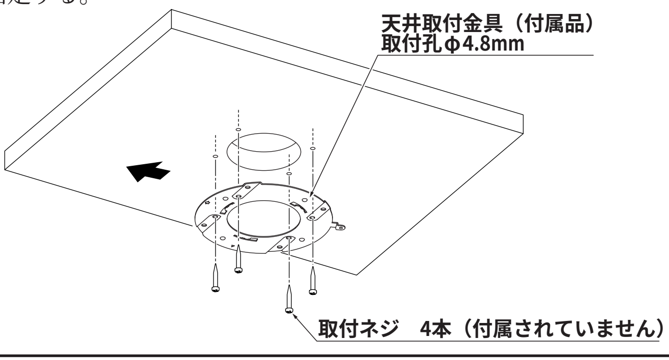
(1) 天井取付金具の取付け

1. 本機を設置する場所（天井）に、取付孔およびコード通し孔を開ける。



警告	本体・天井取付金具を合わせた質量は約1,200gです。取付ける天井は、本体・取付け金具を合わせた質量に十分耐えられるかどうかを確認してください。 十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。

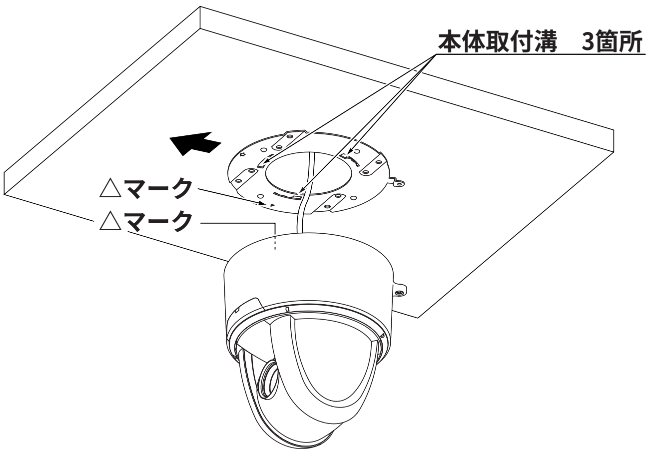
2. 天井取付金具（付属品）を取付ネジ4本（付属されていません）で、しっかりと固定する。

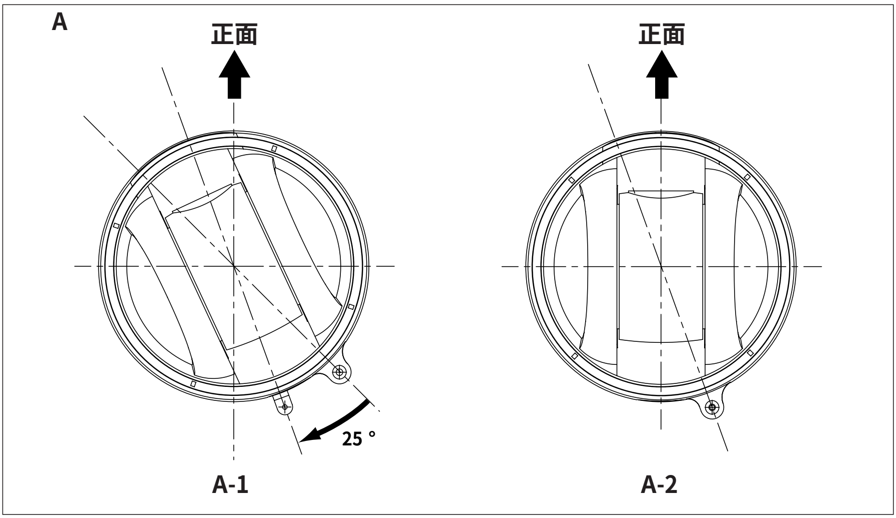


警告	金具取付ネジはしっかりと締め付けてください。しっかりと締まっていない場合、落下してけがの原因となります。

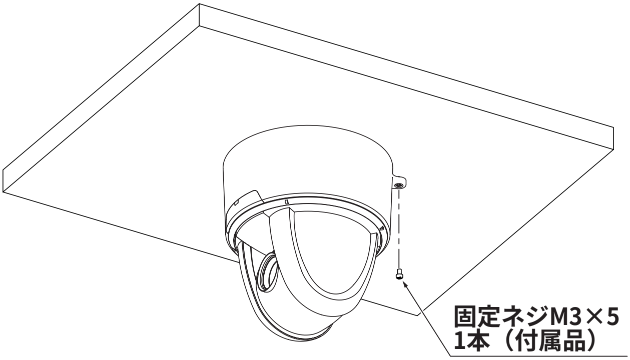
(2) 本機の天井取付金具への取付

1. 天井取付金具の[△]マークと本機裏の**[**△]マークの方向を合わせ、天井取付金具の溝（3箇所）へ本機裏の爪部（3箇所）を差し込み時計回りへ25 °回転させます。（**A**参照）



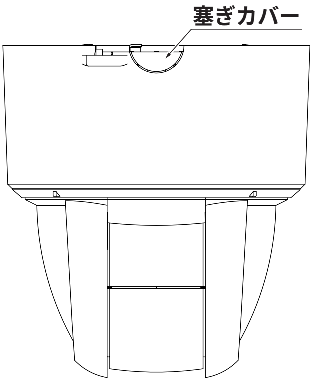


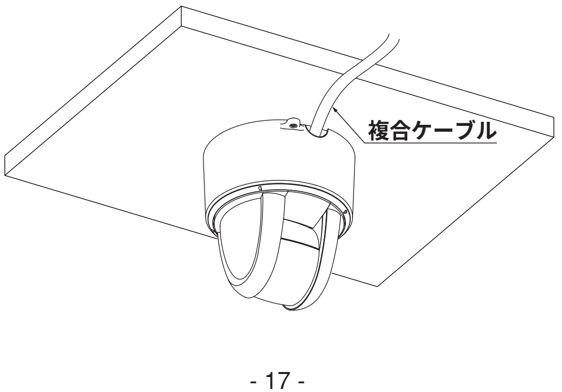
2. 本機と天井取付金具を固定ネジ（付属品）で固定します。



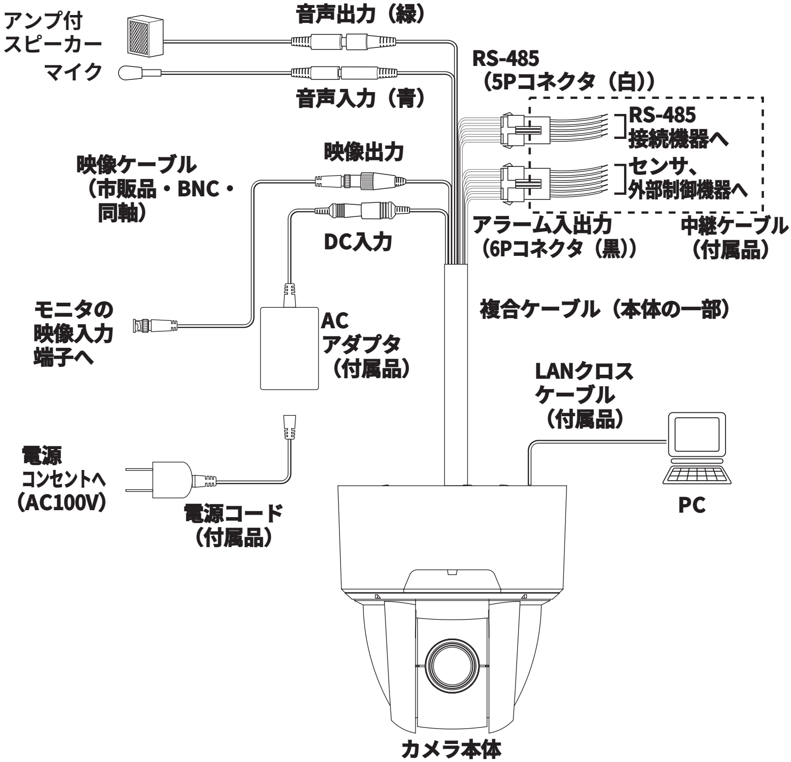
[2]複合ケーブルを本機背面へ出す方法

(1) 本機ベース背面の塞ぎカバーをペンチ等ではさみ取り除き、複合ケーブルを本機背面より出す。





● 接続のしかた



RS-485端子（5Pコネクタ（白））

ピン番号	端子名	コード色
①	DATA (＋) IN	茶
②	DATA (－) IN	赤
③	DATA (＋) OUT	橙
④	DATA (－) OUT	黄
⑤	GND	緑

アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））

ピン番号	端子名	コード色
①	ALARM IN1	青
②	GND	紫
③	ALARM IN2	灰
④	GND	白
⑤	ALARM OUT	黒
⑥	汎用出力	桃

［注］配線に際し、以下のことをご留意ください。

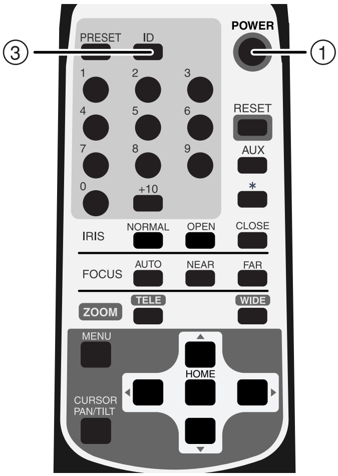
- RS-485・アラーム入出力ケーブルについては、配線後、裸線部分が露出しないように絶縁処理を施してください。
- 映像ケーブルのBNCコネクタ（金属部分）が外部の金属と触れないようにしてください。

4. 操作方法

[1]電源のON/OFF

本機には電源スイッチがありません。電源コード、ACアダプタをコンセントおよび本機に接続することにより電源ONとなります。
電源が入るとカメラは自動的に初期設定を行います。

[2]カメラ電源のON/OFF



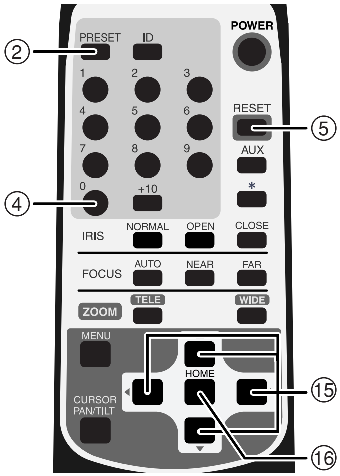
(1) カメラをOFF

- リモコンで操作可能な状態にしておいて、① POWER ボタンを押すとカメラ電源がOFFします。（ただし、待機状態のため、ある程度の電流は流れています。）
- 映像が消え、本体のLED（発光素子）が赤色で点灯します。 ① POWER ボタンおよび ③ ID ボタン以外のリモコン操作は受け付けません。
- OFF TIME機能が働いている場合は、設定時間がくると電源が自動的にOFFします。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.25を参考にしてください）

(2) カメラをON

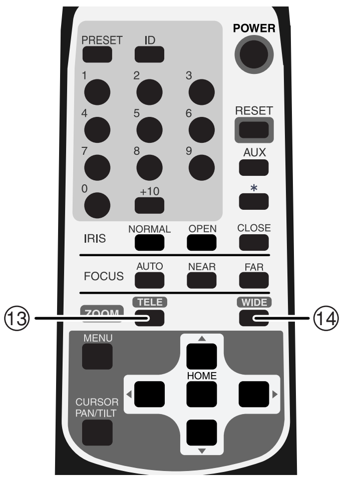
- カメラOFFの状態で ① POWER ボタンを押すとカメラ電源がONします。
- 映像が映り、本体のLED（発光素子）が消灯します。これ以降、全てのリモコン操作を受け付けます。
- ID番号が変更されていると、カメラ電源がONしない場合があります。ID番号を再設定し、 ① POWER ボタンを押してください。

[3]パン・チルトの操作



- 画面を見ながら、見たい方向の ⑮ ▲▼◀▶（上下左右）方向の矢印ボタンを押します。
- 細かく動かすには、短くボタンを押します。大きく動かすには、ボタンを連続して押します。
- 動作スピードは、ズームポジションにあわせて速度が変わるAUTOモードと、独自設定できるMANUALモードがあります。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.30を参考にしてください）
- ⑯ HOME ボタンを押すと、工場出荷設定ではカメラは正面（レンズはWIDE端）を向きます。ホームポジションは、プリセット番号「0」として、任意設定できます。（② PRESET ボタンを押し、④ 0 ボタンを押す。）設定後は ④ 0 ボタンあるいは ⑯ HOME ボタンを押すと、ホームポジションが呼び出されます。（P.22参照）
- カメラの向きを手で動かしてしまったら、⑤ RESET ボタンを押します。カメラが記憶しているPAN・TILT位置と実際の位置を合わせます。

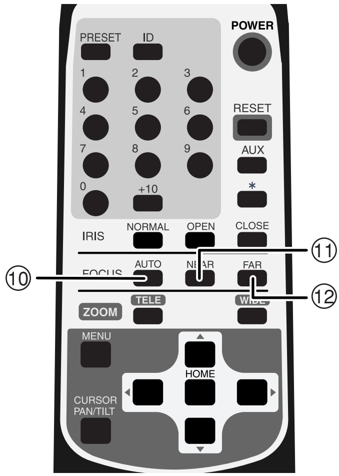
[4]レンズ動作



(1) ズーム動作

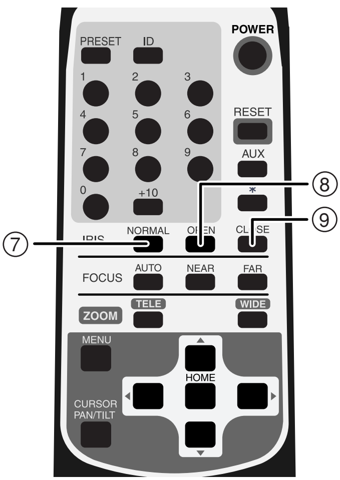
- ZOOMの ⑬ TELE 、⑭ WIDE ボタンを押し、被写体のズームイン（画面上の被写体を大きく）、ズームアウト（画面上の被写体を小さく）を行います。
- ⑬ TELE 、⑭ WIDE ボタンを1秒以上押し続けると、ズーム速度が高速になります。

(2) フォーカス動作



- FOCUSの⑩ AUTO ボタンを押すと、フルオートフォーカスの状態になります。ただし、以下のような被写体では、ピントが合いにくい場合があります。
  - ■ 白い壁や夜景など明暗の差がない被写体
  - ■ 強い光が反射している被写体
  - ■ 動きが速い被写体
  - ■ ブラインドなど横じまの多い被写体
  - ■ 水滴や汚れのついたガラス越しの被写体
  - ■ 細かい縦縞のある被写体
- ピントをマニュアルで調節する場合には、⑪ NEAR 、⑫ FAR ボタンで調整します。
  ⑪ NEAR ボタンを押すと、ピントが手前側へ移動します。
  ⑫ FAR ボタンを押すと、ピントが遠方側へ移動します。

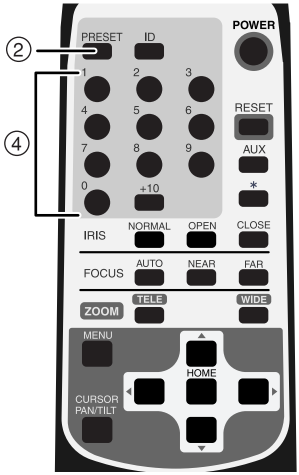
(3) レンズ絞り（アイリス）



- レンズ絞り（アイリス）は常にオートアイリス（被写体が変化しても明るさは一定になる自動調整モード）の状態なっています。
- IRISの⑧ OPEN 、⑨ CLOSE ボタンを押すと、オートアイリス状態のまま明るさが変化します。（オートアイリスの基準レベルが変化します。）
- ⑧ OPEN 、⑨ CLOSE ボタンは長押しできません。連続的に動作させたいときは、押し、離しをくりかえしてください。
- ⑦ NORMAL ボタンを押すと、（オートアイリス状態のまま）標準の明るさになります。

[5]プリセットの操作

カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を登録することができます。OSDメニュー［MAIN CONTROL］［CAMERA2 PRESET］を［ON］に設定しおくと、上記項目のほかに［CAMERA2］の設定も同時に登録できます。（参照P.27）登録件数は、最大17件（番号「0」～「16」）です。本体電源をOFFしても登録内容は、消えません。



(1) プリセットの登録

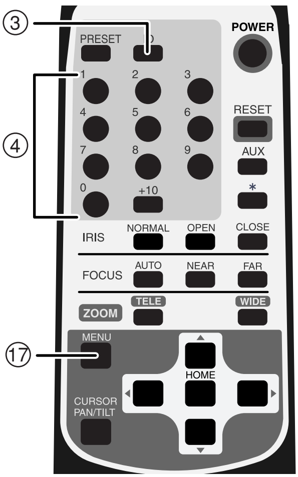
- **カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を決めます。（［CAMERA2］の設定も同時に登録したい場合は、OSDメニュー［MAIN CONTROL］［CAMERA2 PRESET］を［ON］に設定しておきます。）**
- **② PRESET ボタンを（一度）押すと、本体のLED（発光素子）が緑色点滅（0.2秒間隔）します。キャンセルする場合は、もう一度② PRESET ボタンを押します。**
- **続いて、④ 0 ～ +10 ボタンによりプリセット番号「0」～「16」を入力します。（+10 ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は +10 ボタンを押し，つぎに 0 ボタンを押します。）**
- **同時に本体のLED（発光素子）が消灯し、登録が完了します。（すでにプリセットの登録がされている場合は、上書きされます。）**
- **ホームポジションはプリセット番号「0」にて任意のポジションに登録ができます。**

(2) プリセットの実行

- **④ 0 ～ +10 ボタンを押すと、登録されているカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態にセットされます。**
  （+10 ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は +10 ボタンを押し，つぎに 0 ボタンを押します。）

5. ID番号（REMOTE ID）の設定

複数台のカメラが隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラは全て一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておくと、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。ID番号は、最大9台まで割り当てることができます。



(1) ID番号を設定する

- **ID番号を設定するカメラだけ電源をONします。隣接するその他のカメラの電源はOFFにします（電源プラグをコンセントから外します）。**
- **本体のREMOTE ID番号を設定します。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.24を参考にしてください）。設定したら、メニュー画面を ⑰ MENU ボタンで消して、繰り返し全てのカメラにID番号を設定します。**

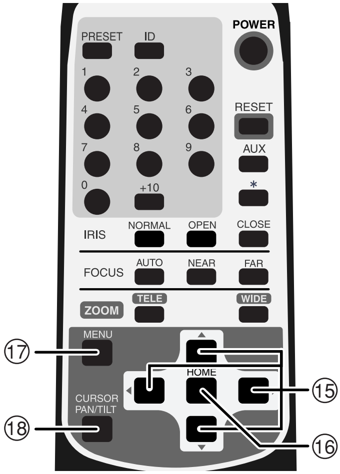
(2) カメラの個別操作

- **③ ID ボタンを押すと、隣接する全てのカメラのLED（発光素子）が点滅を始めます（0.4秒間隔）。キャンセルする場合は、もう一度 ③ ID ボタンを押します。続いて ④ 1 ～ 9 ボタンを押すと、LED（発光素子）が消灯し、ID番号による個別操作が可能となります。以後リモコンを操作すると選択されたカメラだけが動作します。**

(3) 個別操作解除

- **③ ID ボタンを連続して2秒以上押し続けると、本体LEDランプが点滅から点灯に変わります。点灯に変わったら、③ ID ボタンを離します。以後、個別操作は解除され、リモコンを操作すると、隣接する全てのカメラが動き始めます。**
- **電源を立ち上げ直してもIDによる個別操作は解除されます。**

6. OSD (オン・スクリーン・ディスプレイ) による設定



⑰ MENU ボタンを押すと、OSDメニューがON、OFFします。また、階層メニューに入った場合は、⑰ MENU ボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。
OSDメニュー表示においては、
⑮ ▲▼◀▶、⑯ HOME ボタンを使用し、操作をします。メニュー操作を一時中断し、パン・チルト動作を行いたい場合は、⑱ CURSOR/PAN-TILT ボタンを押すことにより可能になります。
再び元のメニュー操作に戻る場合は、もう一度⑱ CURSOR/PAN-TILT ボタンを押します。

● OSDメニュー

[1] MAIN CONTROL			
名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
1	TITLE	画面下のキャラクタ表示が［ON/OFF］できます。	OFF
	SELECT	キャラクタ表示するタイトル［CAMERA/PRESET］が選択できます。（上記［TITLE］が［ON］の場合のみ有効になります） ［PRESET］：1〜16のプリセットポジションの名称 ［CAMERA］：カメラ本体の名称	CAMERA

[1] MAIN CONTROL			
名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
2	SET INDICATE	プリセットポジション登録時の画面表示が［ON/OFF］できます。 登録したプリセットポジションの番号が数秒間画面に表示されます。	OFF
3	REMOTE ID	リモコンによる個別操作用カメラ本体のID番号［1～9］が設定できます。ID番号を設定しない場合は［0］とします。 一台のリモコンにて最大9台のカメラを個別にコントロール可能です。	0
4	OFF TIME	低消費電力モードの時間［OFF，40min，1h，2h，3h，4h，5h］が設定できます。 何も操作されない状態で設定時間が経過すると、自動的にカメラ電源がOFFになります。（リモコンの①POWERボタンを押すと再び電源が入ります。）	OFF
5	AUTO RETURN	ホームポジションへの自動復帰の時間［OFF，30s，1min，2min，5min，10min，20min，30min］が設定できます。 パン・チルト・ズーム動作後、何も操作されない状態で設定時間が経過すると、ホームポジションへ自動的に戻ります。なお、ホームポジションはプリセット番号「0」にて任意登録ができます。	OFF
6	CAMERA2 PRESET	［ON］にすると、それぞれのプリセットポジションにおいて［CAMERA2］項目の設定が登録ができます。（［ON/OFF］を設定します。）	OFF

[2] CAMERA1			
名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
1	E-ZOOM MAX	電子ズームの最大倍率［OFF，×1.5，×2，×2.5，×3，×4，×6，×8，×16］が設定できます。 リモコンのZOOM ⑬TELEボタンを押し続けると、光学12倍ズームが終了した地点から自動的に電子ズーム領域へ入ります。	OFF

[2] CAMERA1

	名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
2	HS-SHUTTER	高速シャッタのスピード［OFF（1/60s），1/100s，1/250s，1/500s，1/1000s，1/2000s，1/4000s，1/10000s，1/20000s，1/50000s］が選択できます。 ［LS-SHUTTER］が［ON］の場合は［1/60s，1/100s］からの選択になります。 設定が［OFF（1/60s)］で、蛍光灯などのチラツキが気になる場合、［1/100s］にすれば軽減します。	OFF
3	LS-SHUTTER	低速シャッタ（電子感度アップ）が［ON/OFF］できます。 被写体が暗くなった場合、設定された最大値まで自動的にCCDの蓄積時間を数フィールドにわたって変化させ、被写体の明るさを最適化します。	OFF
	LS-MAX	低速シャッタの最大フィールド数［2fields，3fields，4fields，5fields，6fields，8fields，12fields，20fields，40fields，80fields］が設定できます。 CCDの蓄積時間を長くすると、画像のフレームレートが落ち、動く被写体が見づらくなることがあります。	4fields
	PRIORITY	［LS-SHUTTER］を選択していて、被写体が暗くなった場合に優先すべき画像の性質［MOTION（動き），COLOR（色彩），S/N（精細度）］を選択するものです。	MOTION
4	ICR	DAY/NIGHT機能（赤外カットフィルタ脱着機能）の設定［ON/OFF/AUTO］ができます。 ［AUTO］では明るさに応じて自動的にフィルタを脱着します。赤外カットフィルタが外された状態では、画像は白黒に切り換わります。	OFF
5	AUTO LEVEL	白黒からカラーに切り換わるタイミング［1～15］が選択できます。 とくに赤外照明が強い場合は、ハンティング防止のため、数値を上げて使用してください。	5
6	INFRARED	赤外照明下の使用モードが［ON/OFF］できます。 赤外照明使用の際は［ON］にしてください。 ［OFF］のまま使用するとフォーカスがズレるおそれがあります。	OFF
7	AGC GAIN	AGCの最大ゲイン［0dB，4dB，8dB，16dB，20dB，24dB］が設定できます。 AGCは、被写体が暗くなった場合、CCDからの信号を増幅して被写体を見えるようにする機能です。	8dB

[3] CAMERA2

	名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
1	BLC		逆光補正機能が［ON/OFF］できます。 背景に強い光がある場合、被写体が暗くなるのを防ぎます。	OFF
		BLC MODE	逆光補正の設定モード［AREA/HIST］が選択できます。	AREA
		逆光補正の設定モードについて		
		AREA	適正な明るさが必要な被写体の画像エリアを選択し、選択されたエリアにより重み付けをするタイプです。	
		HIST	エリアにとらわれずに画像のなかで暗い（黒くつぶれている）部分を見えるようにするタイプです。	
		AREA	［AREA］を選択した場合の逆光補正機能が動作する画像上のエリア［0～4］を選択できます。 AREA0 AREA3 / AREA4 / AREA2 AREA1	4
2	AP GAIN		輪郭補正レベル［－5～10］を選択できます。	±0
3	WB		ホワイトバランスの設定モード［ATW，AWC，INDOOR，OUTDOOR，FL-LIGHT，MWB］が選択できます。	ATW
		ホワイトバランスの設定モードについて		
		ATW	ホワイトバランスを常時自動追尾で合わせます。 （画像全体が単一色だと、ホワイトバランスが合いにくい場合があります）	
		AWC	ホワイトバランスをワンプッシュで合わせます。 ［AWC]を選択し、⑯ HOME ボタンを押すと、その画面状態で、自動的にホワイトバランスを合わせます。 （この調整は数秒で終了し、調整値は固定されます。）	

[3] CAMERA2					
名　称				機　能　説　明	工場出荷設定
			INDOOR	室内で使用する場合に選択します。色温度は3200Kで想定されています。	
			OUTDOOR	屋外で使用する場合に選択します。色温度は6300Kで想定されています。	
			FL-LIGHT	蛍光灯照明にて使用する場合に選択します。色温度は4200Kで想定されています。	
			MWB	色の傾向を好みで変えることができます。	
		MWB-R		［MWB］を選択した場合の赤色の傾向［－30～＋30］が設定できます。	±0
		MWB-B		［MWB］を選択した場合の青色の傾向［－30～＋30］が設定できます。	±0

[4] MASKING					
名　称				機　能　説　明	工場出荷設定
1	MASK			マスキング機能の［ON/OFF］が選択できます。撮影される画像のなかに隠したい部分がある場合、該当部分にマスクを施す機能です。 （ただし、パン・チルト・ズーム動作をしている間、マスク表示はされません。） エリアデータを設定後、［OFF］を選択してマスクの表示が消えても、エリアデータは消えません。	OFF
		AREA1～6		［MASK］で［ON］を選択した場合に6種類のエリア別にマスキングの［ON/OFF］を選択できます。 ［AREA1～6］から設定したいエリアを選択し、［ON］を選択して⑯ HOME ボタンを押すと、それぞれのエリアの詳細設定画面に移動します。	
			［AREA1～6］エリアの詳細設定について		
			SIZE	マスクのサイズを設定するためには、［SIZE］設定画面にはいり、⑮ ▲▼◀▶ボタンで大きさを変化させ、最後に⑯ HOME ボタンを押します。	

[4] MASKING

名　称				機　能　説　明	工場出荷設定
			LOCATION	マスクの位置を設定するには、[LOCATION]設定画面にはいり、⑮ ▲▼◀▶ ボタンで位置を移動させ、最後に⑯ HOME ボタンを押します。	
			SAVE	［SAVE］にカーソルをおき、⑯ HOME ボタンを押すと、マスク（位置・サイズ）が保存され、有効となります。 チルトの回転角度が45 °～135 °（真下を向いた状態から±45 °以内）にあるときは保存できません。	
			CANCEL	［CANCEL］にカーソルをおき、⑯ HOME ボタンを押すと、［SAVE］されていないマスクは無効になり、マスク設定前の画像になります。	
			CLEAR	［CLEAR］にカーソルをおき、⑯ HOME ボタンを押すと、表示されているマスクは消え、マスク設定なしの画像になります。	

［注］マスキング機能は、ズーム位置やカメラの向きによって隠しておきたい部分が見えてしまう場合があり、絶対的なものではありません。非公開情報をこの機能で隠すことはお避けください。

[5] TITLE SET

	名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
1	CAMERA	カメラ本体の名称を登録できます。複数台のカメラを使用する場合に便利です。 ［CAMERA］にカーソルをおき、点滅させます。▶ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。▲▼ ボタンで文字を変え、◀▶ボタンを押し文字間の移動をします。1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。設定後、⑯ HOME ボタンを押し、保存させます。	CAMERA -1
2	PRESET1～16 HOME	すべてのプリセットポジション名称を個別登録できます。 ［PRESET1～16］［HOME］にカーソルをおき、点滅させます。▶ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。▲▼ボタンで文字を変え、◀▶ ボタンを押し文字間の移動をします。1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。設定後、⑯ HOME ボタンを押し、保存させます。	PRESET -1～16, HOME

[6] PAN TILT				
名　称			機　能　説　明	工場出荷設定
1	MOTOR SPEED		パン・チルト動作時におけるモータスピードの設定［AUTO/MANUAL］が選択できます。 ［AUTO］はズーム位置により動作スピードが自動的に可変します。 ［MANUAL］を選択すると任意に動作スピードを選択できます。	AUTO
		SPEED	［MOTOR SPEED］が［MANUAL］の場合の動作スピード［0〜7］（0：最速）が選択できます。	0
2	L/R DIRECTION		パン動作の左右方向を入れ替えます。	OFF
3	DOME COVER		別売オプション「クリアドームカバー PTC40CL」「スモークドームカバー PTC40SM」装着する場合は［ON］に設定します。ドームカバーに応じて、チルト動作範囲を制限します。 （ドームカバー装着時以外は［OFF］に設定します。）	OFF
4	PRESET STILL		［ON］にすると、プリセットポジション間の移動時の画像が（移動前の）静止画になります。このモードでは、（ホームポジションを含む）プリセットポジション間の移動操作はできますが、パン・チルト・ズーム操作はできません。ホームポジションと設定されたプリセットポジション以外の画像を隠したいときに有効です。（ただし、リモコンの⑤ RESET ボタンを押した場合のみ静止画にはなりません。） （［ON/OFF］を設定します。）	OFF

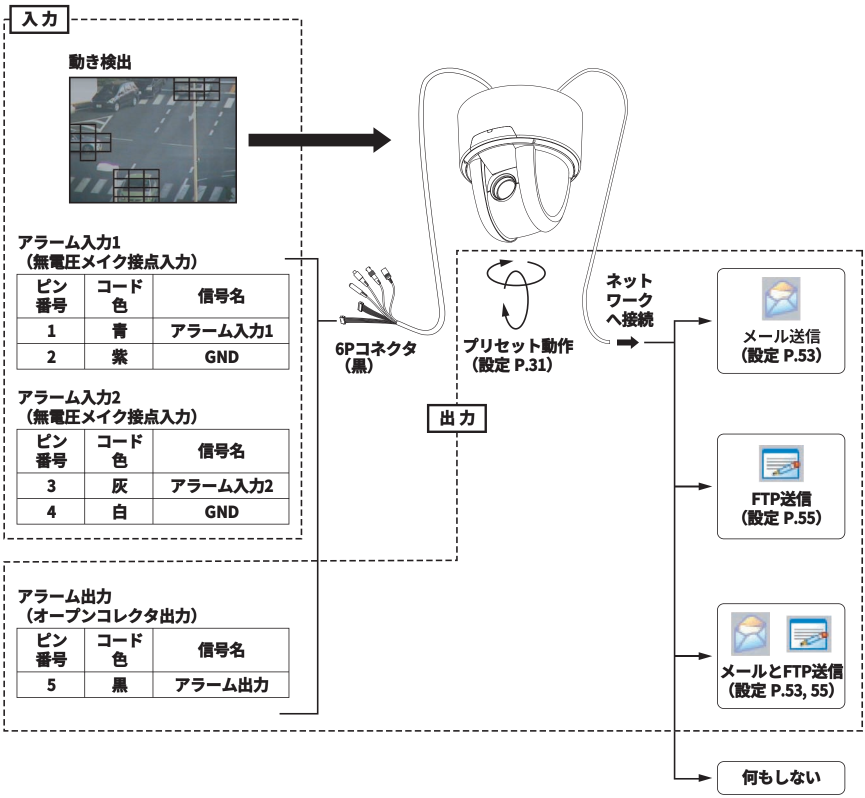
[6] PAN TILT			
	名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
5	FLIP ANGLE	チルト動作の回転角度が90°（カメラが真下を向いた状態）を越えると、画像は天地が逆転し、たとえば天井が画面の下側にある画像になります。そのような場合、本カメラでは自動的に画像の上下左右が反転します。 画像が反転する角度［OFF，100°，110°，120°，130°，140°］が選択できます。 （画像反転させたくない場合は［OFF］に設定します。）	120

[7] ALARM			
	名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
1	ALARM IN1	アラーム入力端子〈1〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション［PRESET1～16］を設定できます。	PRESET1
	ALRAM LOCK	［ON］にすると、アラーム入力端子〈1〉に入力が入っている間、ほかの操作を禁止できます。 （［ON/OFF］を設定します。）	OFF
2	ALARM IN2	アラーム入力端子〈2〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション［PRESET1～16］を設定できます。	PRESET2

7. アラーム動作について

アラーム動作が発生する要因には、「アラーム入力1」「アラーム入力2」「動き検出」の３つがあります。
３つの要因ごとにアラーム動作を設定できます。設定できる内容は、「プリセット動作」、「アラーム出力の有無」、「メール送信／FTP送信／メールとFTP送信／何もしないの４種類からの選択」です。
アラーム入力1には、入力されている間他の操作を禁止する「ロックモード」の設定ができます。（参照P.31）

［注］・アラーム入力1、2によるアラーム動作では、対応するプリセット番号「1」「2」の位置へ移動後に、他に設定したアラーム動作をします。
・動き検出時はプリセット動作をしないで、他に設定したアラーム動作をします。
・アラーム出力はアラーム出力端子から10秒間アラーム出力を行います。
アラーム出力時間は固定です。
アラーム出力端子仕様：オープンコレクタ出力　最大定格 DC12V 30mA



アラーム入力1（無電圧メイク接点入力）

ピン番号	コード色	信号名
1	青	アラーム入力1
2	紫	GND

アラーム入力2（無電圧メイク接点入力）

ピン番号	コード色	信号名
3	灰	アラーム入力2
4	白	GND

アラーム出力（オープンコレクタ出力）

ピン番号	コード色	信号名
5	黒	アラーム出力

8. RS-485について

5Pコネクタ（白）のRS-485端子を、RS-485制御機器に配線、接続することにより、本機を外部から制御することができます。
RS-485通信上のIDアドレスを各カメラに設定することにより、最大223台のカメラが1台のパソコンあるいはコントローラによりコントロールできます。
信頼性を確保するためにはDATA(＋)、DATA(－)をシールド付ツイストペア線で接続してください。
カメラ本体および制御機器を保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源をOFFにしてください。

● 通信仕様

- 通信方式：　調歩同期式半二重
- 通信速度：　9600bps
- スタートビット：　1ビット
- ストップビット：　1ビット
- パリティービット：　なし

● ピン配列

ピン番号	コード色	信号名称	信号の役割
①	茶	DATA(＋)	＋側　送受信データ　入力
②	赤	DATA(－)	－側　送受信データ　入力
③	橙	DATA(＋)	＋側　送受信データ　出力
④	黄	DATA(－)	－側　送受信データ　出力
⑤	緑	GND	GND

[1]終端抵抗の設定（参照P.35）

信号の減衰防止のため、RS-485インターフェース上に接続される通信機器において最も長い経路になる両端の機器に終端抵抗をつける必要があります。
本体底面のディップスイッチNo.3をONにすると終端抵抗が接続されます。

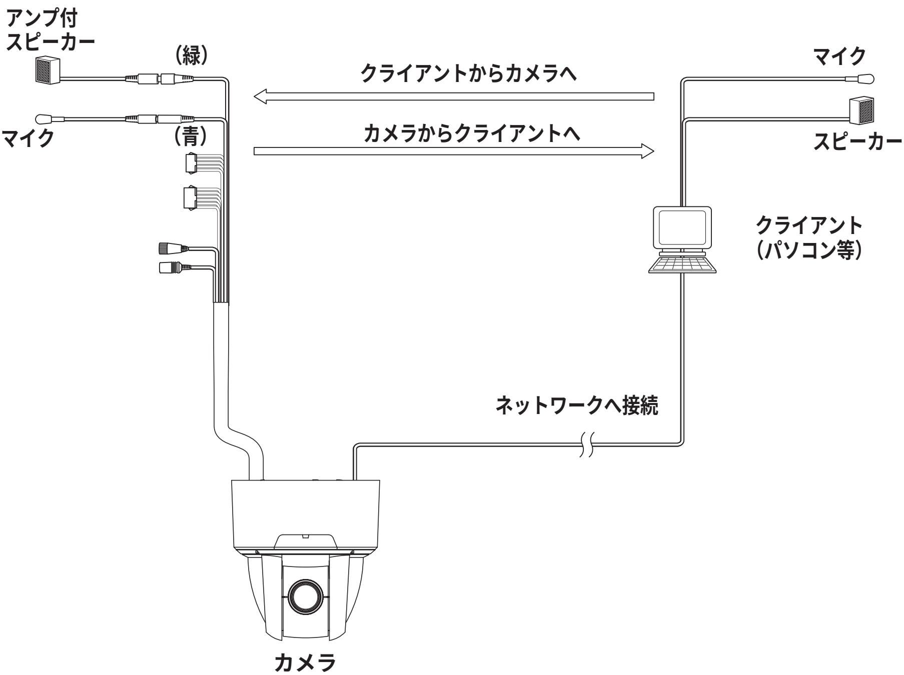
[2]IDアドレスの設定（参照P.51, 76）

「ELMO 1Channel Viewer」またはWebブラウザからの設定により、RS-485通信上のIDアドレス[1～223]を設定します。
データフォーマット仕様およびコマンド一覧表が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。

9. 音声について

カメラに接続したマイクの音をネットワーク上のクライアント（パソコン等）に接続したスピーカー、クライアントに接続したマイクの音をカメラに接続したアンプ付スピーカーから、それぞれ出力することができます。操作方法はP.45 スピーカー、P.73(4) 音声を参照してください。

［注］・クライアントからカメラへの接続にMPEG4専用クライアントソフトを使用した場合、［MPEG4設定］－［フレームレート］（P.48、P74）でフレームレートを「1」に設定すると、音声の送受信はできません。
・クライアントからカメラへの接続にWebブラウザを使用した場合、クライアントからカメラへの音声伝達はできません。



10. 各種モードの設定

本体底面にある4Pディップスイッチ No.1〜No.3のON、OFF切換により下記モードへの設定が可能です。
［注］スイッチNo.4は使用できません。必ずOFFの状態にしておいてください。

[1]リモコン延長ユニットを使用する場合

ディップスイッチNo.1をONにして電源を投入すると、リモコン延長ユニットRSU-400による制御が可能になります。
［注］RSU-400を使用しないときは必ずOFFにしてください。
リモコンによるカメラの操作ができなくなります。

[2]設定の初期化

本体底面にあるディップスイッチNo.2をONにして電源を投入します。10秒後にパン・チルトの設定、レンズの設定、プリセット設定、OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）によるカメラの設定、およびネットワーク機能設定がすべて工場出荷設定に戻ります。電源をOFFした後、ディップスイッチNo.2をOFFにしてください。
［注］初期化後は必ずOFFにしてください。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。

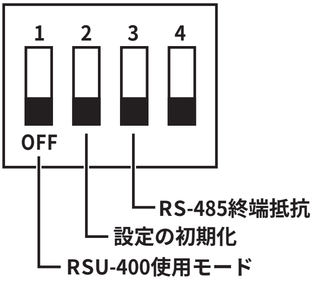
[3]RS-485終端抵抗の設定

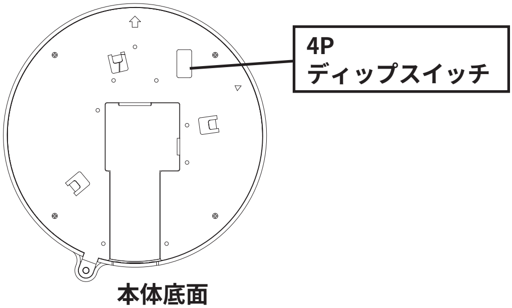
ディップスイッチNo.3をONにすると終端抵抗を接続、OFFにすると接続しない状態になります。

● ピン配列

ピン番号	通常	操作	機能
1	OFF	ON	RSU-400使用モード
2	OFF	ON → OFF	設定の初期化
3	OFF	ON	RS-485終端抵抗
4	OFF	OFFのまま	ー

● 4ピンディップスイッチ





本体底面

11. ネットワーク機能について

本機は、Ethernet(10BASE-T/100BASE-TX)を使用してネットワークに接続することにより、ネットワーク上のクライアント（パソコン等）から次の機能を利用できます。

- Webサーバー機能 ....Webブラウザによる動画表示、静止画取得、遠隔操作。
- MPEG4サーバー機能 ....専用クライアントソフト（ELMO 1Channel Viewer：以下ビューアー）による動画表示、静止画取得、遠隔操作。
- 音声サーバー機能 ....音声のWebブラウザによる受信、ビューアーによる送受信。
- アラーム機能 ....アラーム入力によるサーバーへの画像ファイルの保存やメール送信。
- IPフィルタリング機能 ...本機にアクセスするクライアントを制限。

[注]　本機は全てのネットワーク装置と接続するものではありません。

[注]　Webブラウザや、ビューアーによるアクセスを使用するにあたってクライアントに制限があります。詳しくは、「[3]Webブラウザ (1)制限事項」「[4]MPEG4閲覧用ソフトウェア「ELMO 1Channel Viewer」(1)制限事項」を参照してください。

[1] 接続準備

本機をネットワークに接続して利用する前に、IPアドレス等ネットワークの設定をする必要があります。
本機は、ネットワークの設定を行なう為に次の2種類の方法を提供しています。

- ネットワーク上のクライアントから、本機にWebブラウザでアクセスする。
- ネットワーク上のクライアントから、本機にビューアーでアクセスする。

●接続前の準備

接続前に、本機に設定するIPアドレス、サブネットマスクを決めます。設定するIPアドレス、サブネットマスクについては、ご使用になるネットワークの管理者にお問い合わせください。
本機のネットワークの設定は、工場出荷状態で下記のように設定されています。

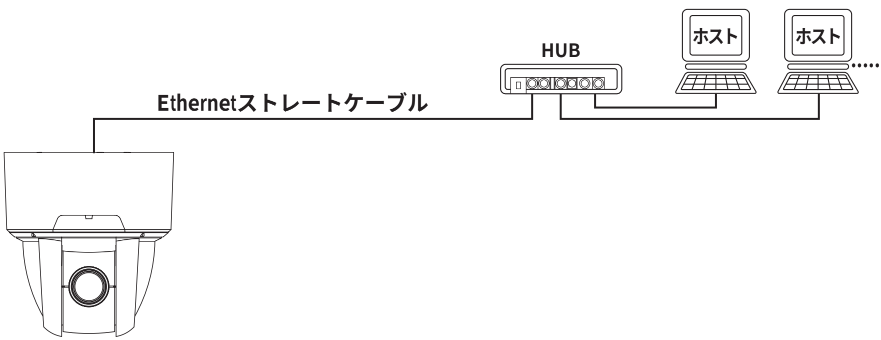
IPアドレス	192.168.1.10
サブネットマスク	255.255.255.0

[注]　ご使用になるネットワークのネットワークアドレスが192.168.1.0ではない場合、またはそのネットワーク上ですでに192.168.1.10のIPアドレスを持つクライアントが作動している場合は、本機をそのネットワークに接続して設定することはできません。この場合は本機と、本機の設定を行なうクライアントで192.168.1.0のネットワークを構成する必要があります。IPアドレス192.168.1.X（Xは1～254で、10以外)、サブネットマスク255.255.255.0を持つクライアントをご用意いただき、本機と接続してください。

●ネットワークへの接続

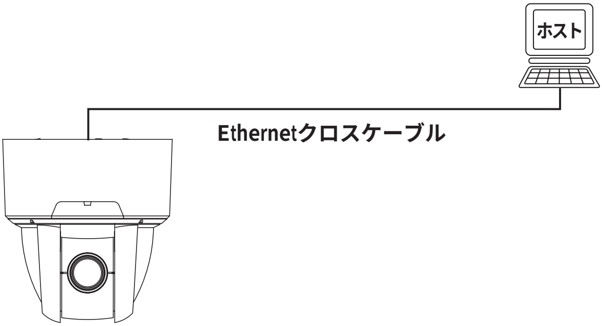
・HUBを使用した接続

本機のEthernet端子（RJ-45）とHUBのポートを市販のEthernetストレートケーブル（UTPカテゴリ5以上）で接続します。HUBのポートはMDIポート以外を使用してください。



・1台のクライアントとの接続

本機Ethernet端子（RJ-45）と接続するクライアントのEthernet端子を付属のEthernetクロスケーブルまたは市販のEthernetクロスケーブル（UTPカテゴリ5以上）で接続します。



[注]　本機はEthernet端子により他のネットワーク装置を接続された時点で、接続された装置との間で10BASE-T/100BASE-TX、および半二重/全二重の通信条件を自動的に調節し設定します（オートネゴシエーション）。本機は、全てのオートネゴシエーション対応機器との動作を保証するものではありません。

[2] インストール

・Webブラウザの使用について

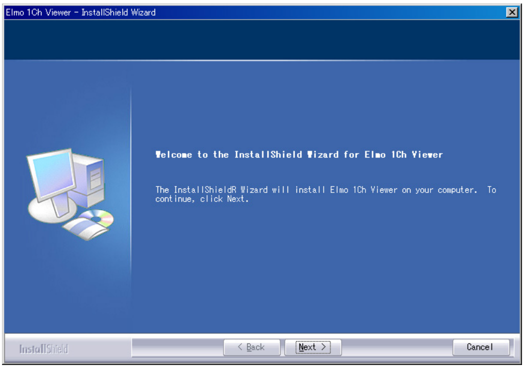
Webブラウザで本機にアクセスするにはJRE 1.5.0以降がインストールされていて、かつJava(Sun)が有効になっている必要があります。
JavaはSun Microsystems社のホームページから、Java Runtime Environment (JRE)をダウンロードすることができます。JREのインストールについてはSun Microsystems社のホームページを参照してください。

・ビューアーの使用について

ビューアーで本機にアクセスするにはDirectX 9.0C以降がインストールされている必要があります。
DirectXは付属CD-ROMのビューアーインストールプログラムに含まれています。ビューアーインストールウィザードの指示に従ってインストールしてください。

・ ビューアーのインストール

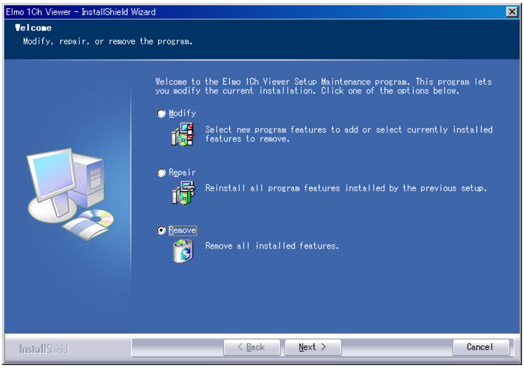
ビューアーのインストールには付属CD-ROMの「ELMO 1Channel Viewer インストールプログラム」を実行して、インストールウィザードを起動してください。
ウィザードが起動すると下の図が表示されます。



ウィザードに従いインストールを進めてください。
インストールが完了すると、デスクトップに「ELMO 1Channel Viewer」のアイコンが表示されます。このアイコンからビューアーソフトを起動することが出来ます。

・ ビューアーのアンインストール

「コントロールパネル」の「ソフトウェアの追加と削除」を開き、インストーされているプログラムから「ELMO 1Channel Viewer」を選択してください。下図の画面が表示されたら、「Remove」を選択し、Nextボタンを押すとアンインストールされます。



[3] Webブラウザ

(1)制限事項

Webブラウザで本機にアクセスするには、クライアントの環境が下記になっている必要があります。

- Microsoft Windows2000/ XP
- **JRE (Java Runtime Environment) 1.5.0以降がインストールされていて、かつ** Java(Sun)**が有効**
- Microsoft Windows2000/ XP**上で正常に動作するブラウザがインストールされている**

[注]　本機は全てのWebブラウザでのアクセス動作を保障するものではありません。

(2)接続

本機とネットワークで接続されたクライアントでWebブラウザを起動します。

[注]　接続例では、Microsoft Internet Explorerを使用しています。

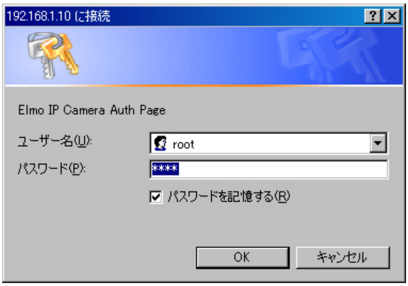
1. **WebブラウザのURL入力窓にカメラのIPアドレスを入力します。**
   1. **［アドレス (D)］にhttp://と入力。**
   2. **本機のIPアドレスまたはホストネームが割り当てられている場合は、ホストネームを入力し、最後に/を追加。**

例）

工場出荷状態で本機のIPアドレスは192.168.1.10に設定されていますので、http://192.168.1.10/と入力してください。



2. **本機の設定によっては、ログイン名とパスワードを求められる場合があります。登録したログイン名とパスワードでログインを行ってください。工場出荷状態では管理者ログイン名「root」、管理者パスワードは「root」となっています。**



3. Webブラウザに下記のページが表示されます。



4. 英語はEnglish、日本語はJapaneseを選択します。

［注］　日本語での表示は、ブラウザが日本語ページを正常に表示できる必要があります。

5. メインページが表示されます。



- ホーム ....メインページを表示します。
- 設定画面 ....設定画面を表示します。
- ライブ(Half-D1) ....ライブ映像を704×480サイズで表示します。
- ライブ(SIF) ....ライブ映像を352×240サイズで表示します。

・ライブ(QQVGA) ....ライブ映像を160×120サイズで表示します。

・キャプチャ(Half-D1) ....キャプチャ画面を704×480サイズで表示します。

・キャプチャ(SIF) ....キャプチャ画面を352×240サイズで表示します。

・キャプチャ(QQVGA) ....キャプチャ画面を160×120サイズで表示します。

6. 各機能の内容は、(3)～(20)を参照してください。

(3)ライブ表示

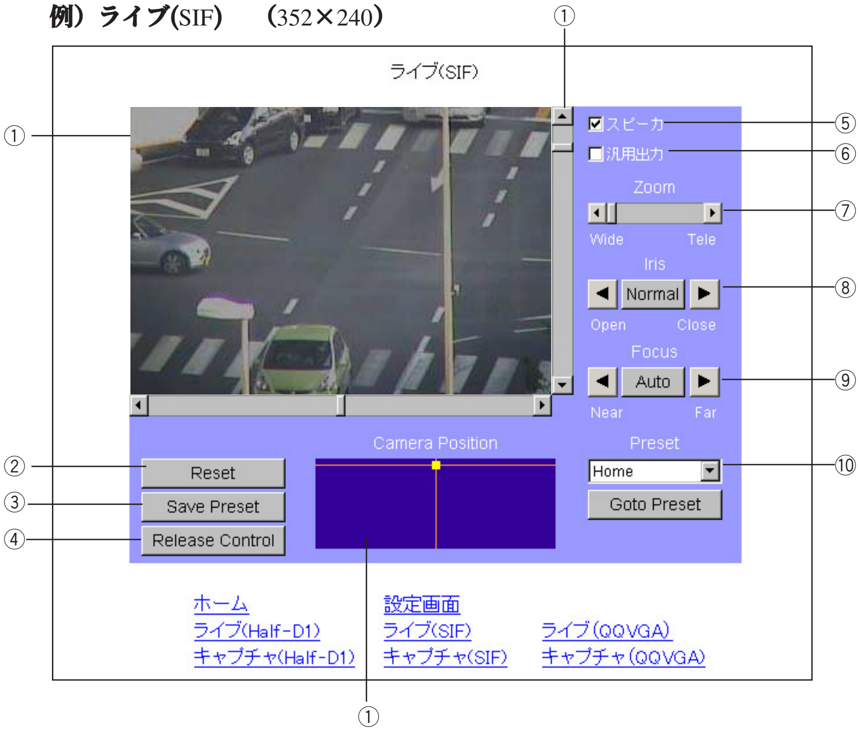
カメラのライブ映像を表示します。

メインページで［ライブ(Half-D1)］［ライブ(SIF)］［ライブ(QQVGA)］から、ライブ表示したい映像サイズを選択します。
サイズは以下のようになります。

- Half-D1（704×480）
- SIF（352×240）
- QQVGA（160×120）

[注]　**Half-D1では704×240サイズの映像を704×480サイズで表示しています。**

例）ライブ(SIF)　（352×240）



①パン・チルト操作 . . . . . . .スクロールバーを操作、またはCamera Position上でクリックすると該当の座標に移動します。映像上でクリックするとクリックした位置が中央になるように移動します。

②Reset ....カメラが記憶しているパン・チルト位置と実際の位置を合わせます。

③Save Preset ....現在のカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を、Presetコンボボックスで指定したプリセット番号に登録します。

④Release Control ....カメラコントロール設定（P.60）で制御権管理が時分割に設定されている時に有効で、カメラの制御権を開放します。制御権を要求するクライアントが他にいない場合は開放しません。

⑤スピーカー ....カメラ本体にマイク等を接続して音声を入力している時に、クライアント側で出力するかどうかを設定します。

⑥汎用出力 ....汎用出力端子をON/OFFします。

⑦Zoom ....被写体のズームイン、ズームアウトをします。
Wide：広角側。被写体を小さく表示します。
Tele：望遠側。被写体を大きく表示します。

⑧Iris ....レンズ絞り（アイリス）を調整します。
常にオートアイリス（被写体が変化しても明るさを一定にする自動調整動作）の状態になっています。
"Open", "Close"ボタンで明るさを"明るく", "暗く" 調整します。
"Normal" ボタンを押すと、標準の明るさになります。

⑨Focus ....手動でピントを合わせる場合は、"Near", "Far" ボタンで調整します。
自動でピントを合わせる（オートフォーカス）場合は、"Auto" ボタンを押します。

⑩Preset ....Presetコンボボックスで表示したいプリセットを選択します。（設定範囲：Home,Preset1～16）
"Goto Preset" ボタンを押すと、登録されているプリセットを表示します。
"Save Preset" ボタンを押すと、現在の状態を上記で選択したプリセット番号に登録します。

(4)キャプチャ表示

静止画をJPEG形式で取得することができます。

メインページで［キャプチャ(Half-D1)］［キャプチャ(SIF)］［キャプチャ(QQVGA)］から、取得したい画像サイズを選択します。

サイズは以下のようになります。

・Half-D1（704×480）
・SIF（352×240）
・QQVGA（160×120）

［注］　Half-D1では704×240サイズの映像を704×480サイズで表示しています。

例）キャプチャ (SIF)　（352×240）



●静止画の保存方法

1. 画像上でマウスを右クリックします。
2. メニューから「名前を付けて画像を保存する」を選択します。
3. 保存画面が表示されるので、保存場所、ファイル名を設定し［保存］ボタンを押します。

［注］　Half-D1サイズは704×240ラインで保存されるため、横長の画像になります。「ELMO 1Channel Viewer」インストール時に、同時にインストールされる「Image Viewer」で閲覧すると704×480ラインで見ることができます。

［注］　ブラウザによって操作が異なる場合があります。

(5)各種設定

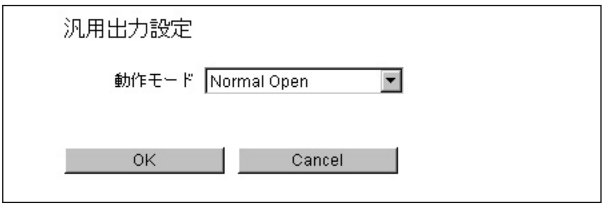
本機の各種設定を行なうページに移動できます。各設定ページへは、下の画面の各リンクをクリックしてください。

［注］　設定変更を行うには管理者権限でログインしている必要があります。



(6)汎用出力設定

汎用出力端子の動作モードが設定できます。

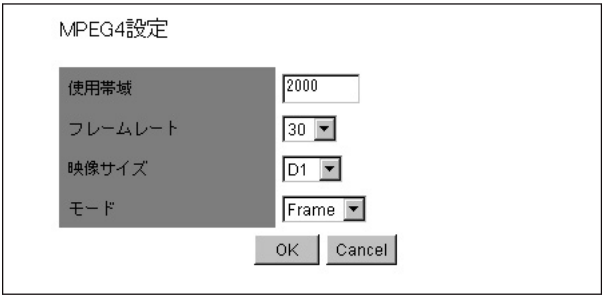


- **動作モード ....汎用出力端子の出力方式を設定します。**
  - **Normal Open ....出力動作時に接点を閉じて、導通状態にします。**
  - **Normal Close ....出力時に接点を開放します。**

(7)MPEG4設定

MPEG4映像取得に関する設定をします。

［注］　この設定を変更すると、カメラ自体の再設定が行われる場合があり、一時的に映像が配信されない場合があります。



・使用帯域 ....通信、画像配信時に発生するデータ量の制限のため、データ量上限を指定します。
（設定範囲：64－2000kbps）

・フレームレート ....1秒あたりに表示するコマ数を指定します。
（設定範囲：30, 15, 10, 5, 1 フレーム/秒）

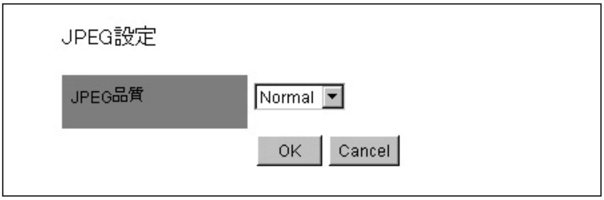
［注］　フレームレートを「１」に設定した場合、音声の送受信はできません。

・映像サイズ ....表示する映像のサイズを指定します。
・D1：704×480
・SIF：352×240

・モード ....ネットワーク環境に応じて映像の遅延を設定します。
Frame モード ....映像の遅延が少なくなります。
GOPモード ....映像の遅延は大きいが劣悪なネットワーク環境にもある程度強くなります。

(8)JPEG設定

JPEG 映像の画質を設定します。



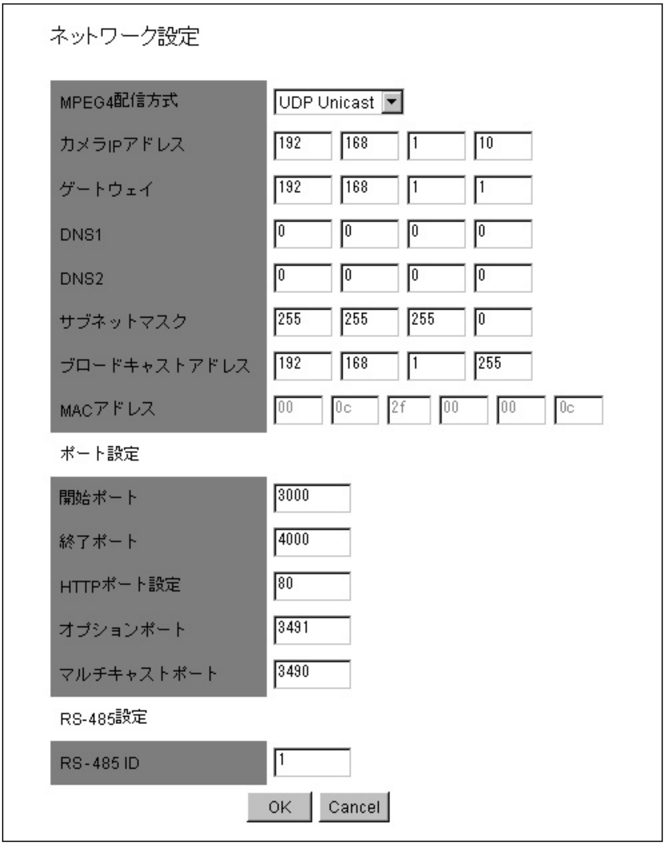
- **JPEG品質 ....映像品質を指定します。**
  - **High ....高画質。高い品質のJPEGを取得できますが、伝送路の負荷が増します。**
  - **Normal ....HighとLowの中間の画質です。**
  - **Low ....低画質。伝送路への負荷を減らします。**

(9)ネットワーク設定

ネットワークに関する設定をします。

[注]　ネットワークの設定を行う場合、必ずご使用になるネットワークの管理者とご相談ください。

[注]　この項目を変更すると、カメラ接続設定の変更が必要になる場合があります。この場合、再度接続設定を行い、接続しなおしてください。



・MPEG4配信方式 .... MPEG4の配信方式を選択します。

UDP Unicast .... クライアントからの接続要求によってUDP映像データを配信します。ビューアーからカメラへの接続台数は3台までです。

Multicast ....カメラがクライアントからの接続／非接続にかかわらずUDP映像データを配信します。
このため、カメラと伝送路への負荷を軽減することが出来ます。接続台数制限はありませんが、ネットワーク環境により正常に配信されない場合があります。

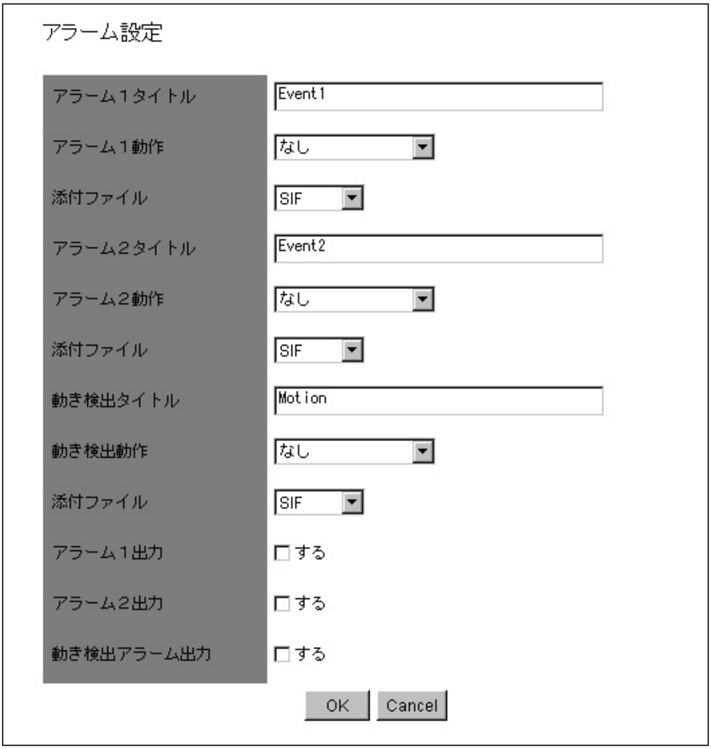
- TCP Unicast ....クライアントからの接続要求によってTCP映像データを配信します。ビューアーからカメラへの接続台数は3台までです。
- カメラIPアドレス ....本機のIPアドレスを設定します。
- ゲートウェイ ....本機を、ルーターを通して外のネットワークと接続する場合、ルーターのIPアドレスを指定します。
- DNS1・2 ....本機が接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。DNS2は本機がDNS1に接続できなかった時に接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。
- サブネットマスク ....本機のサブネットマスクアドレスを設定します。
- ブロードキャスト アドレス ....本機のブロードキャストアドレスを設定します。
- MACアドレス ....本機のMACアドレスを表示します。

- 開始ポート設定 ....本機がネットワークに開放するポート範囲の最初のポート番号を指定します。
- 終了ポート設定 ....本機がネットワークに開放するポート範囲の最後のポート番号を指定します。
- HTTPポート設定 ....本機のwebサーバーに使用するポートを指定します。(80, 1024 - 65535)
- オプションポート設定 ...本機の映像配信用のポートを指定します。(1024 - 65535)
- マルチキャストポート設定 ...本機のマルチキャストモード時に使用するポートを指定します。(1024 - 65535)
- 音声ポート設定 ....本機の音声送受信で使用するポート設定を行います。(1024 - 65535)

- RS-485 ID ....本機のRS-485のIDアドレスを設定します。(1 - 223)

(10)アラーム設定

アラーム動作に関する設定をします。



・アラーム1, 2, 動き検出タイトル

…………………アラーム（入力）1, 2, 動き検出のタイトルを設定します。

［注］　タイトルに日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

・アラーム1, 2, 動き検出動作

…………………アラーム入力端子にアラーム信号が入力されたときのアラーム動作の内容を選択します。

なし ………………アラーム動作を行ないません。
FTP送信 ……………静止画取得したJPEGファイルをFTP送信します。
E-mail送信 …………E-mailを送信します。
FTP送信とE-mail送信 …………静止画取得したJPEGファイルのFTP送信とE-mail送信の両方を行います。

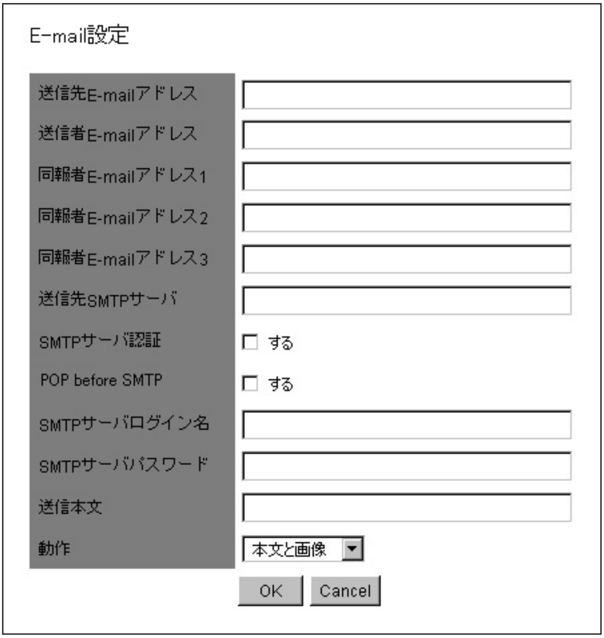
・添付ファイル1, 2, 動き検出
　　　　　　………………….アラーム1, ２, 動き検出の動作にてFTP送信、E-mail送信を行うとき、添付するJPEGのサイズを指定します。
Half-D1：704×240
SIF：352×240
QQVGA：160×120

・アラーム1, 2出力 ……….アラーム入力1, ２にアラーム信号が入力された時にアラーム出力を行なうかどうか設定します。

・動き検出アラーム出力 ….動き検出した場合にアラーム出力を行なうかどうか設定します。

(11)E-mail設定

E-mailに関する設定を行ないます。



・送信先E-mailアドレス ….E-mailの送信先のアドレスを指定します。

・送信者E-mailアドレス ….本機のE-mailアドレスを設定します

・同報者E-mailアドレス 1～ 3
　　　　　　………………….送信先E-mailアドレスに加えて送信時に同時に送信する送信先のアドレスを指定します。

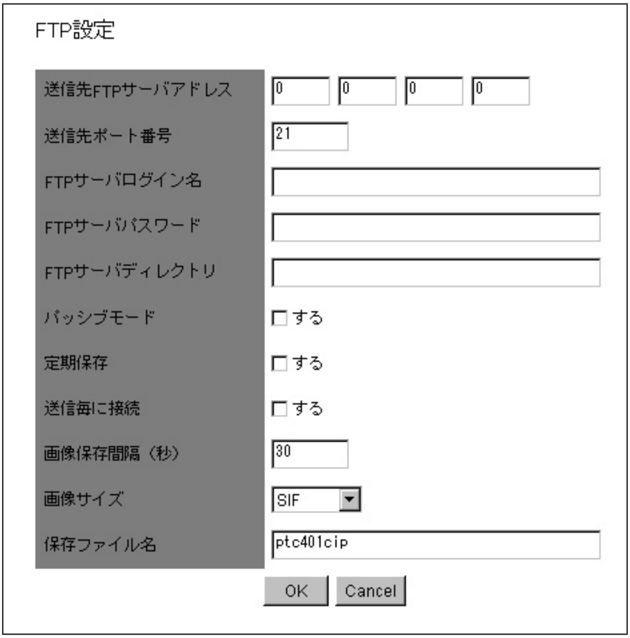
- 送信先SMTPサーバー ...使用するSMTPサーバーを指定します。
- SMTPサーバー認証 .....使用するSMTPサーバーで、ユーザー認証を使用するかしないかを指定します。
- POP before SMTP ....使用するSMTPサーバーで、POP before SMTPを使用するかしないかを指定します。
- SMTPサーバーログイン名
  ....SMTPサーバーへログインするための、ログイン名を設定します。
- SMTPサーバーパスワード
  ....SMTPサーバーへログインするための、パスワードを設定します。
- 送信本文 ....E-mail送信するとき、本文として送信する文字列を設定します。

[注]　送信本文は、日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

- 動作 ....E-mail送信内容を選択します。
  - 本文のみ ....E-mail送信するとき、本文のみ送信します。
  - 画像のみ ....E-mail送信するとき、画像のみ送信します
  - 本文と画像 ....E-mail送信するとき、本文と画像の両方を送信します。

(12)FTP設定

FTP接続に関する設定を行ないます。



- **送信先FTPサーバーアドレス**

  ....FTP送信の送信先サーバーのIP アドレスを指定します。

- **送信先ポート番号** ....FTP送信の送信先FTP サーバーのポート番号を指定します。通常、変更する必要はありません。

- **FTPサーバーログイン名**

  ....FTP送信の送信先のサーバーに接続するためのアカウント名を指定します。

- **FTPサーバーパスワード**

  ....上記アカウントのパスワードを指定します。

- **FTPサーバーディレクトリ**

  ....画像ファイルを保存するディレクトリを指定します。指定したアカウントで書込み権限のあるディレクトリを指定します。

・パッシブモード ....FTP送信にパッシブモードを使用するか、アクティブモードを使用するかを指定します。ファイアウォール等でポートの制限がある場合は、パッシブモードを使用します。

・定期保存する ....FTPサーバーへ定期的に映像を送信・保存するかしないかを設定します。

・送信毎に接続する ....送信ごとにFTPサーバーに接続するかしない（常に接続）かを設定します。

・画像保存間隔（秒）......定期保存時の保存間隔を設定します。(30 - 180秒)

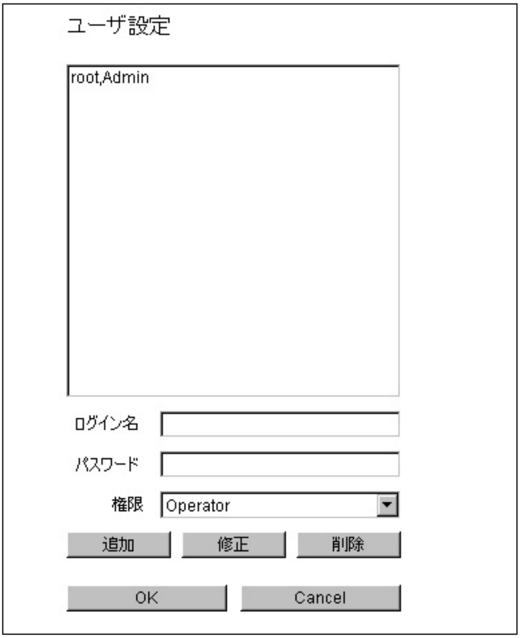
・画像サイズ ....保存する画像のサイズ指定します。
Half-D1：704×240
SIF：352×240
QQVGA：160×120

・保存ファイル名： ....保存するファイルのファイル名を指定します。ファイル名は「入力したファイル名」＋「時間」になります。ファイル名には自動的に.jpg の拡張子が付加されます。保存先に同じファイル名があると上書き保存しますので、既存のファイルと重複しないファイル名を指定してください。

［注］ 保存ファイル名は日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

(13)ユーザー設定

ユーザー管理に関する設定を行ないます。



●新規ユーザーの追加

本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限を登録します。
権限を指定し、ログイン名、パスワードを入力した後、［追加］ボタンを押します。入力した内容が、リストに表示されます。
以下の3種類の登録が可能です。

- **Administrator ....管理者用ログインID。ログイン名は「root」固定。映像の閲覧、カメラ操作、各種設定が可能**
- **Operator ....映像の閲覧、カメラ操作が可能**
- **User ....映像の閲覧のみ可能**

※ Administratorは「root」1個のみ、Operator、Userは合わせて99個の登録が可能です。
ログイン名、パスワードは、半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字小文字を区別します。

［注］ ログイン名、パスワードは日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

●ユーザーの修正

本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を修正します。
リストから、対象ユーザーを選択します。
入力部に現在の登録内容が表示されますので、修正項目を変更して［修正］ボタンを押します。

[注]　rootはパスワードのみ変更できます。

●ユーザーの削除

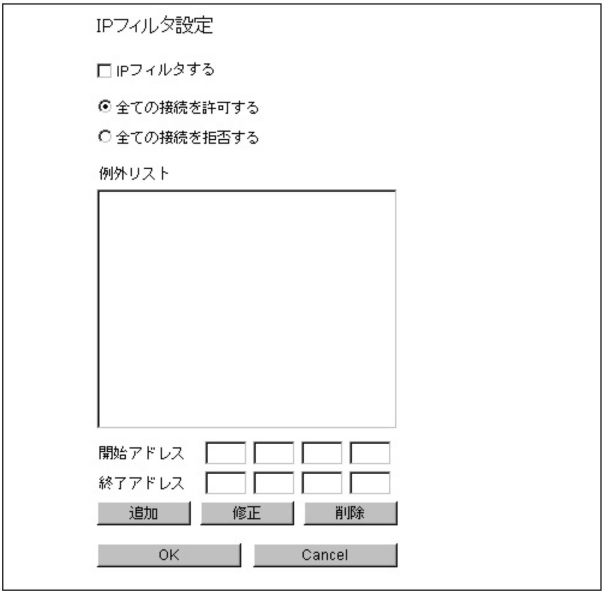
本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を削除します。
リストから、削除するユーザーを選択し、［削除］ボタンを押します。

[注]　rootは削除できません。

(14)IPフィルター設定

IPフィルターに関する設定を行ないます。

［注］　この設定を行なうことで、カメラへの接続ができなくなる場合があります。注意して設定してください。



- IPフィルタする ....IPフィルタリング機能を使用する、しないを選択します。
- 全ての接続を許可する ....本機に接続するクライアントを制限しません。ただし、例外リストに表示されるIPアドレスからの接続を拒否します。（リストにあるIPアドレスからの接続のみ拒否します。）
- 全ての接続を拒否する ....本機に接続しようとするクライアントを全て拒否します。ただし、例外リストに表示されるIPアドレスからは接続することができます。（リストにあるIPアドレスからの接続のみ許可します。）

●追加

「開始アドレス」、「終了アドレス」に入力された範囲のアドレスをリストに追加します。

［注］　100件まで登録できます。

●修正

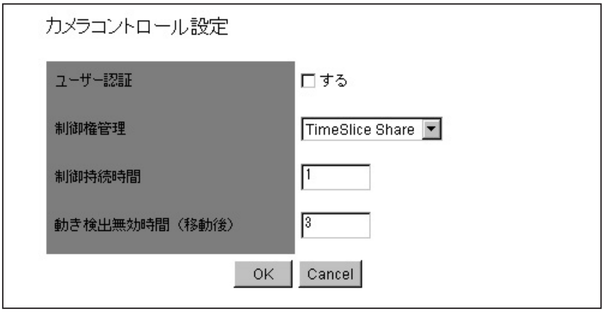
リストから修正対象を選択します。「開始アドレス」「終了アドレス」を変更し、［修正］ボタンを押すと、修正されます。

●削除

リストから削除したいNoを選択し、［削除］ボタンを押します。

(15)カメラコントロール設定

カメラ操作に関する設定を行ないます。



・ユーザー認証 ....カメラに接続するクライアントに認証画面を出すか出さないかを選択します。認証を行わない場合、接続したクライアントはoperator権限になります。
この時、設定画面に入ると認証画面が表示されるのでAdministratorのIDとパスワードを入力してください。

・制御権管理 ....カメラコントロールの制御方法を指定します。

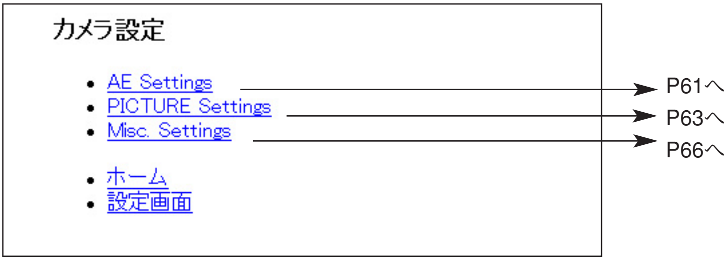
常時 ....すべてのクライアントからの操作を常時受け付けます。

時分割 ....「制御持続時間」で指定した時間が過ぎると操作権限が自動的に開放され、接続している別のクライアントに移ります。他に接続しているクライアントがない場合は権限を持ち続けます。

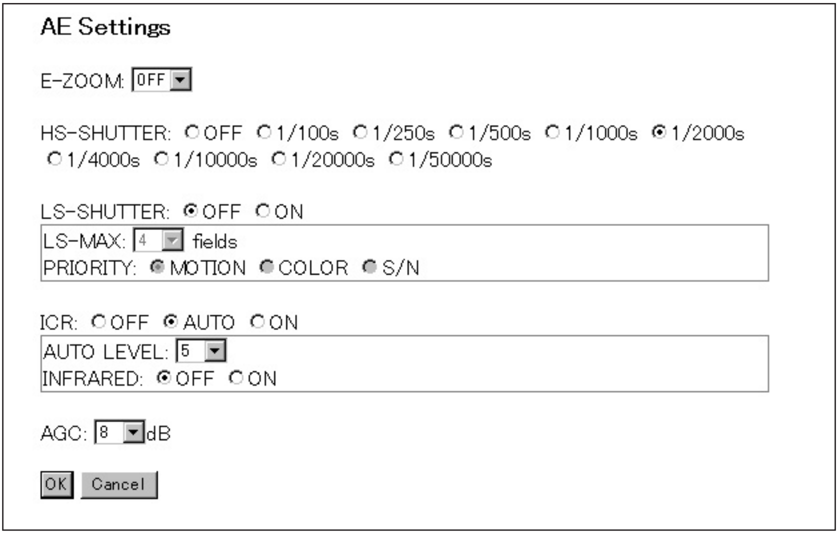
・制御持続時間（分）......「制御権管理」を「時分割」に設定した場合、1つのクライアントが制御権を持つ時間を指定します。（設定範囲：１～60分）

・動き検出無効時間（移動後）
...................カメラがパン／チルト／ズーム動作を行った後、動き検出を行わない時間を設定します。（設定範囲：1～10秒）

(16)カメラ設定



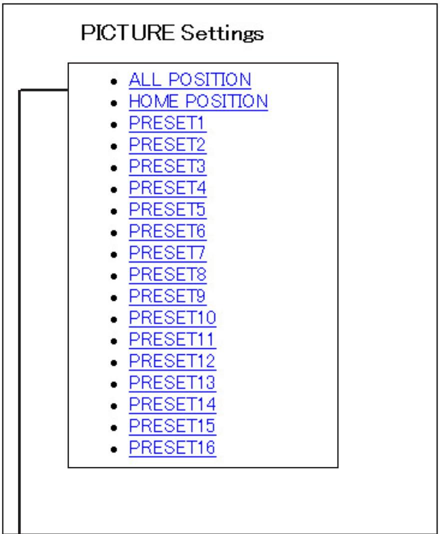
(17)カメラ設定（AE設定）



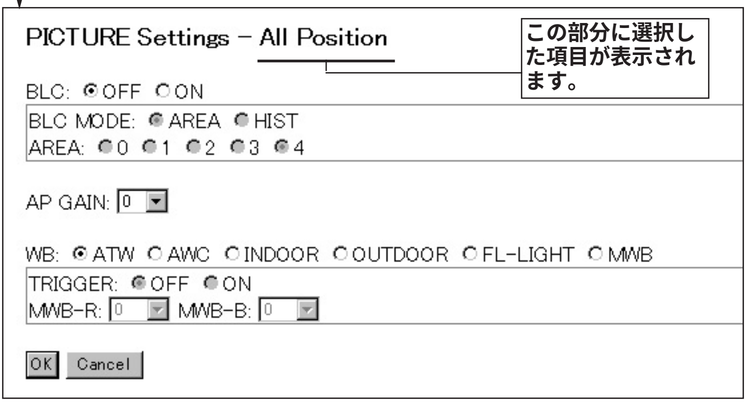
名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
E-ZOOM MAX		電子ズームの最大倍率［OFF，×1.5，×2，×2.5，×3，X4，X6，X8，X16］が設定できます。	OFF
HS-SHUTTER		高速シャッタのスピード［OFF（1/60s），1/100s，1/250s，1/500s，1/1000s，1/2000s，1/4000s，1/10000s，1/20000s，1/50000s］が選択できます。 ［LS-SHUTTER］が［ON］の場合は［1/60s，1/100s］からの選択になります。 設定が［OFF（1/60s)］で、蛍光灯などのチラツキが気になる場合、［1/100s］にすれば軽減します。	OFF
LS-SHUTTER		低速シャッタ（電子感度アップ）が［ON/OFF］できます。 被写体が暗くなった場合、設定された最大値まで自動的にCCDの蓄積時間を数フィールドにわたって変化させ、被写体の明るさを最適化します。	OFF
	LS-MAX	低速シャッタの最大フィールド数［2fields，3fields，4fields，5fields，6fields，8fields，12fields，20fields，40fields，80fields］が設定できます。 CCDの蓄積時間を長くすると、画像のフレームレートが落ち、動く被写体が見づらくなることがあります。	4 fields
	PRIORITY	［LS-SHUTTER］を選択していて、被写体が暗くなった場合に優先すべき画像の性質［MOTION（動き），COLOR（色彩），S/N（精細度）］を選択するものです。	Motion
ICR		DAY/NIGHT機能（赤外カットフィルタ脱着機能）の設定［ON/OFF/AUTO］ができます。 ［AUTO］では明るさに応じて自動的にフィルタを脱着します。赤外カットフィルタが外された状態では、画像は白黒に切り換わります。	OFF
	AUTO LEVEL	白黒からカラーに切り換わるタイミング［1～15］が選択できます。 とくに赤外照明が強い場合は、ハンティング防止のため、数値を上げて使用してください。	5
	INFRARED	赤外照明下の使用モードが［ON/OFF］できます。 赤外照明使用の際は［ON］にしてください。 ［OFF］のまま使用するとフォーカスがズレるおそれがあります。	OFF

名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
AGC GAIN	AGCの最大ゲイン［0dB，4dB，8dB，16dB，20dB，24dB］が設定できます。 AGCは、被写体が暗くなった場合、CCDからの信号を増幅して被写体を見えるようにする機能です。	8dB

(18)カメラ設定（Picture設定）



項目をクリックすると、設定画面を表示します。



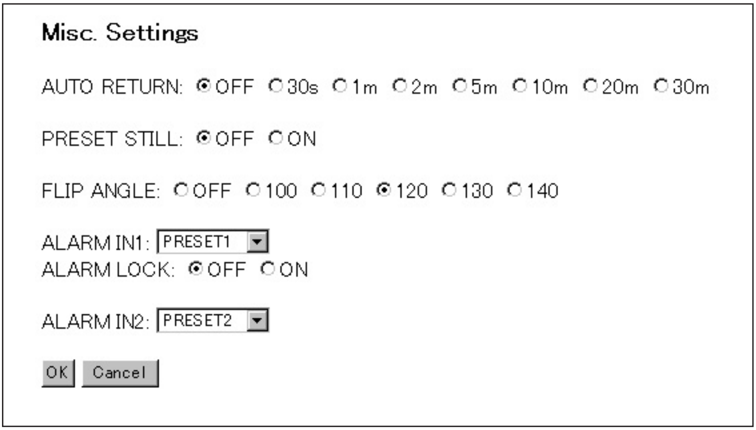
名　称			機　能　説　明	工場出荷設定
BLC			逆光補正機能が［ON/OFF］できます。 背景に強い光がある場合、被写体が暗くなるのを防ぎます。	OFF
	BLC MODE		逆光補正の設定モード［AREA/HIST］が選択できます。	AREA
		逆光補正の設定モードについて		
		AREA	適正な明るさが必要な被写体の画像エリアを選択し、選択されたエリアにより重み付けをするタイプです。	
		HIST	エリアにとらわれずに画像のなかで暗い（黒くつぶれている）部分を見えるようにするタイプです。	
		AREA	［AREA］を選択した場合の逆光補正機能が動作する画像上のエリア［0〜4］を選択できま	4

AREA0		
AREA3	AREA4	AREA2
AREA1		

名　称		機　能　説　明	工場出荷設定
AP GAIN		輪郭補正レベル［－5〜10］を選択できます。	±0
WB		ホワイトバランスの設定モード［ATW，AWC，INDOOR，OUTDOOR，FL-LIGHT，MWB］が選択できます。	ATW
	ホワイトバランスの設定モードについて		
	ATW	ホワイトバランスを常時自動追尾で合わせます。（画像全体が単一色だと、ホワイトバランスが合いにくい場合があります）	
	AWC	ホワイトバランスをワンプッシュで合わせます。［AWC]を選択し、TREGGERをONの場合、その画面状態で、自動的にホワイトバランスを合わせます。	

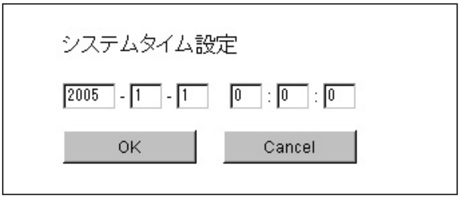
名　称			機　能　説　明	工場出荷設定
		INDOOR	室内で使用する場合に選択します。色温度は3200Kで想定されています。	
		OUTDOOR	屋外で使用する場合に選択します。色温度は6300Kで想定されています。	
		FL-LIGHT	蛍光灯照明にて使用する場合に選択します。色温度は4200Kで想定されています。	
		MWB	色の傾向を好みで変えることができます。	
	MWB-R		［MWB］を選択した場合の赤色の傾向［－30～＋30］が設定できます。	±0
	MWB-B		［MWB］を選択した場合の青色の傾向［－30～＋30］が設定できます。	±0

(19)カメラ設定（Misc.設定）



名　称	機　能　説　明	工場出荷設定
AUTO RETURN	ホームポジションへの自動復帰の時間［OFF, 30s, 1min, 2min, 5min, 10min, 20min, 30min］が設定できます。パン・チルト・ズーム動作後、何も操作されない状態で設定時間が経過すると、ホームポジションへ自動的に戻ります。	OFF
PRESET STILL	［ON］にすると、プリセットポジション間の移動時の画像が（移動前の）静止画になります。このモードでは、（ホームポジションを含む）プリセットポジション間の移動操作はできますが、パン・チルト・ズーム操作はできません。ホームポジションと設定されたプリセットポジション以外の画像を隠したいときに有効です。（ただし、RESET ボタンを押した場合のみ静止画にはなりません。）	OFF
FLIP ANGLE	画像が反転する角度［OFF，100 °，110 °，120 °，130 °，140 °］が選択できます。（画像反転させたくない場合は［OFF］に設定します。）	120
ALARM IN1	アラーム入力端子〈1〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション［PRESET1～16］を設定できます。	PRESET1
ALRAM LOCK	［ON］にすると、アラーム入力端子〈1〉に入力が入っている間、ほかの操作を禁止できます。（［ON/OFF］を設定します。）	OFF
ALARM IN2	アラーム入力端子〈2〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション［PRESET1～16］を設定できます。	PRESET2

(20)システムタイム設定



本機の内蔵時計の設定を行います。この時刻がE-mailおよびFTP送信時のファイル名に付加されます。

[4] MPEG4閲覧用ソフトウェア「ELMO 1Channel Viewer」

(1)制限事項

「ELMO 1Channel Viewer」（以降ビューアー）で本機にアクセスするには、パソコンの環境が下記になっている必要があります。

- Microsoft Windows2000/ XP
- DirectX 9.0C以降がインストールされている

[注]　本機は全ての環境においてビューアーの動作を保証するものではありません。

(2)接続

●初回起動時

1. ビューアーのプログラムを実行すると、ビューアー用IDとパスワードを登録するウィンドウが表示されます。
ビューアー用IDとパスワードを登録します。



[注]　ビューアー用IDとパスワードはビューアーソフト起動時に使用するので忘れないようにしてください。ビューアー用IDまたはパスワードを忘れた場合、再インストールが必要になります。

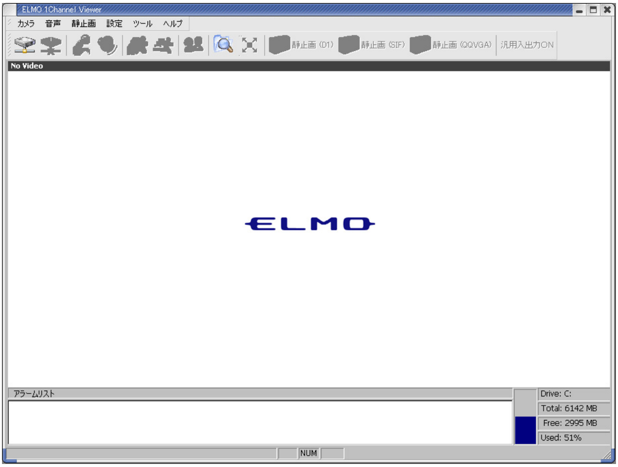
2. 登録が終了すると、「English」と「Japanese」の言語選択が表示されます。
使用する言語を選択します。



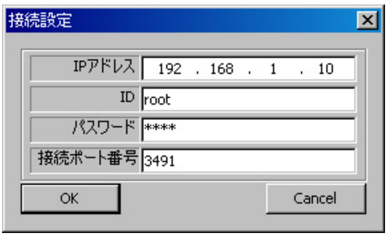
●2回目以降の起動時

1. ビューアーのプログラムを実行すると、ログインIDとパスワードを入力するウィンドウが表示されます。
   登録したログインIDとパスワードを入力します。
   ［注］　入力を3回失敗すると、プログラムが終了します。

2. ビューアーメイン画面が表示されます。

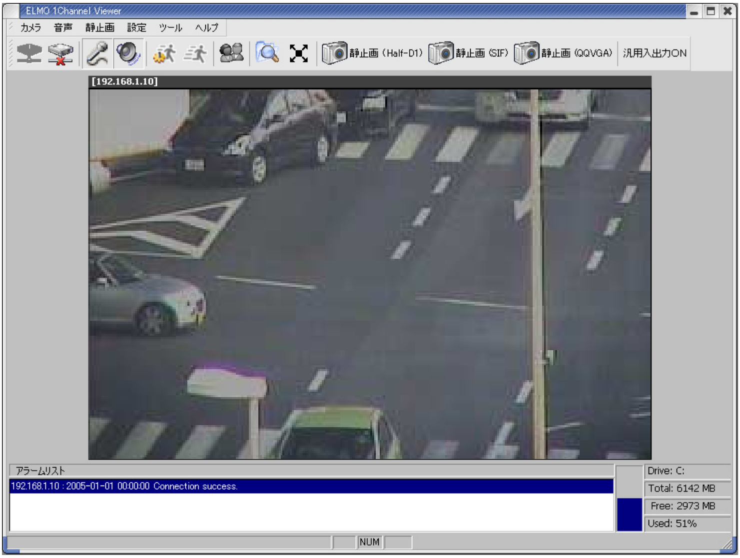


3. メニューの［カメラ］－［接続］を行うと、接続設定画面が表示されます。



4. 接続したいカメラのIPアドレス、ログイン名、パスワード、接続ポートを入力し、［OK］ボタンを押すとカメラに接続され、画面にMPEG4映像とカメラコントロールパネルが表示されます。

(3)ライブ表示



映像上でダブルクリックするとウィンドウがモニタいっぱいに表示され、映像もウィンドウいっぱいに表示します。再度ダブルクリックすると、元の表示に戻ります。

●静止画の取得

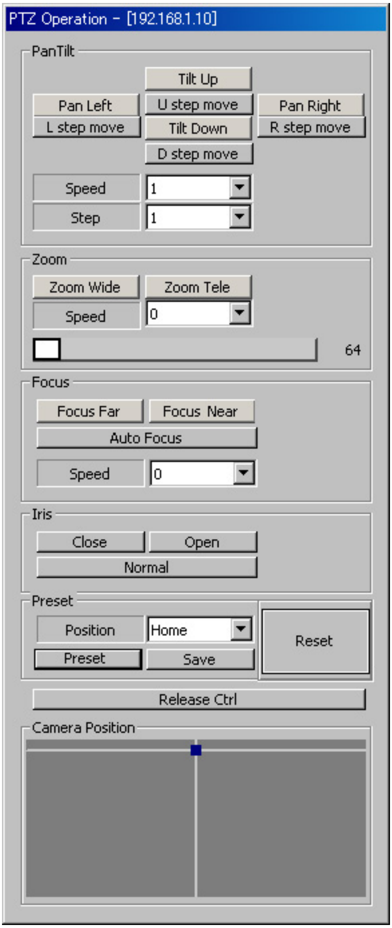
カメラの静止画を特定フォルダに保存させることができます。Half-D1, SIF, QQVGAそれぞれのサイズの静止画を取得できます。
メニューバーの静止画または、ツールバーのボタンで取得します。



サイズは以下のようになります。

- **Half-D1（704×240）**
- **SIF（352×240）**
- **QQVGA（160×120）**

●PTZ Control



- **Camera Position** ....**スクロールバーを操作または、Camera Position上でクリックすると映像が該当の座標に移動します。映像上でクリックするとクリックした位置が中央になるように移動します。**

- **Pan Tilt**
  - **Pan & Tilt Button** ......**パン・チルトの操作をします。**
  - **Step move** ....**"Step" の設定により、ボタンを押すごとに決まった移動間隔でパン・チルトします。**

Speed ....パン・チルトの動作速度を設定することができます。（設定範囲：1〜15）

Step ....ステップ動作のステップ数を設定することができます。（設定範囲：1〜7）

- Zoom
  - Zoom Wide ....広角側。被写体を小さく表示します。
  - Zoom Tele ....望遠側。被写体を大きく表示します。
  - Zoom Speed ....ズーム速度を設定します。（設定範囲：0〜2）
  - Zoom Scroll ....スクロールバーでズーム位置を設定することができます。

- Focus

  Focus Near/Focus Far .手動で焦点を調整します。

  Auto Focus ....自動で焦点を合わせます。

- Iris

  Open/Close Button ...レンズ絞り（アイリス）を調整します。

  Normal ....標準の明るさにします。

  ※ 常にオートアイリス（被写体が変化しても明るさを一定にする自動調整動作）の状態になっています。

- Preset

  Positionで表示したいプリセットを選択します。

  (設定範囲：Home, Preset1〜16)
  - Preset ....登録されているプリセットを表示します。
  - Save ....現在の座標を上記で選択したプリセットに登録します。
  - Reset ....カメラが記憶しているパン・チルト位置と実際の位置を合わせます。

- Preset Control ....カメラコントロール設定（P.87）で制御権管理が時分割に設定されているときに有効で、カメラの制御権を開放します。制御権を要求するクライアントが他にいない場合は開放しません。

(4)音声

［注］［MPEG4設定］－［フレームレート］が1の場合動作しません。

・音声の取得

本機にマイク、クライアントにスピーカーが正しく接続されていることを確認し、ビューアーメニューの［Audio音声］－［スピーカー］ボタンか、アイコンバーの が押されている状態で本機に音声入力があると、クライアント側のスピーカーから音声が出力されます。 が押されていない場合はクライアントから音声出力を行いません。

・音声の出力

本機にアンプ付スピーカー、クライアントにマイクが正しく接続されていることを確認し、ビューアーメニューの［Audio音声］－［マイク］ボタンか、アイコンバーの が押されている状態でクライアント側のマイクに音声を入力すると、本機に接続したアンプ付スピーカーから音声が出力されます。 が押されていない場合は本機に接続したアンプ付スピーカーからは音声出力を行いません。

(5)各種設定

カメラの各種設定を変更することができます。
メニューバーの［設定］を選択すると、各種設定メニューが表示されます。

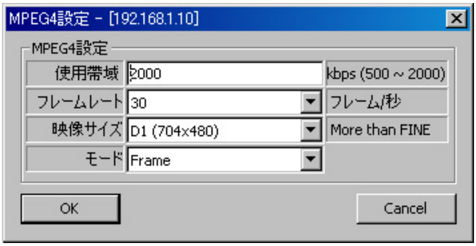


それぞれの説明については、(6)～(22)を参照してください。

(6)MPEG4設定

MPEG4映像取得に関する設定をします。

［注］　この設定を変更すると、カメラ自体の再設定が行われる場合があり、一時的に映像が配信されない場合があります。



- **使用帯域 ....伝送路を占有する帯域を変更します。通信、画像配信時に発生するデータ量の制限のため、データ量上限を指定します。(64－2000kbps)**
- **フレームレート ....MPEG4のフレームレートを設定します。**
  1秒あたりに表示するコマ数を指定します。
  (30, 15, 10, 5, 1 フレーム/秒)
  フレームレートを「1」に設定した場合、音声の送受信はできません。
- **映像サイズ ....表示する映像のサイズを指定します。**
  - **D1：704×480**
  - **SIF：352×240**
- **モード ....ネットワーク環境に応じて映像の遅延を設定します。**
  Frame モード ....映像の遅延が少なくなります。
  GOPモード ....映像の遅延は大きいが劣悪なネットワーク環境にもある程度強くなります。

(7)JPEG設定

JPEG映像の画質を設定します。



- **JPEG品質** ....**映像の品質を指定します。**
  - **High** ....**高画質。高い品質のJPEGを取得できますが、伝送路の負荷が増します。**
  - **Normal** ....**HighとLowの中間の画質です。**
  - **Low** ....**低画質。伝送路への負荷を減らします。**

(8)ネットワーク設定

ネットワークに関する設定をします。

［注］　ネットワークの設定を行う場合、必ずご使用になるネットワークの管理者とご相談ください。
この項目を変更すると、カメラ接続設定の変更が必要になる場合があります。この場合、再度接続設定を行い、接続しなおしてください。



- MPEG4配信方式 ....MPEG4の配信方式を選択します。
  - UDP Unicast ....クライアントからの接続要求によってUDP映像データを配信します。ビューアーからカメラへの接続台数は3台までです。
  - Multicast ....カメラがクライアントからの接続／非接続にかかわらず映像データを配信します。このため、カメラと伝送路への負荷を軽減することが出来ます。接続台数制限はありませんが、ネットワーク環境により正常に配信されない場合があります。
  - TCP Unicast ....クライアントからの接続要求によってTCP像データを配信します。ビューアーからカメラへの接続台数は3台までです。
- カメラIPアドレス ....本機のIPアドレスを設定します。
- ブロードキャストアドレス ..本機のブロードキャストアドレスを設定します。
- サブネットマスク ....本機のサブネットマスクアドレスを設定します。

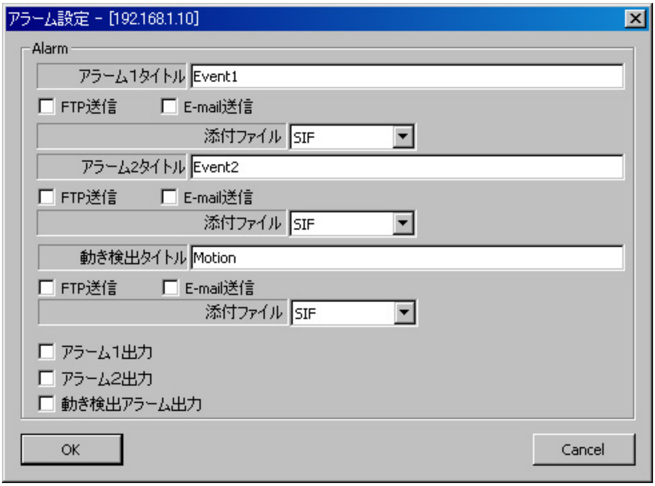
- ゲートウェイ ....本機を、ルーターを通して外のネットワークと接続して使用する場合、ルーターのIPアドレスを指定します。
- DNS1・2 ....本機が接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。DNS2は、本機がDNS1に接続できなかった時に接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。
- MACアドレス ....本機のMACアドレスを表示します。

- HTTPポート ....本機のwebサーバーに使用するポートを指定します。(80, 1024 - 65535)
- オプションポート ....本機の映像配信用のポートを指定します。(1024 - 65535)
- マルチキャストポート ...本機のマルチキャストモード時に使用するポートを指定します。(1024 - 65535)
- 音声ポート ....本機の音声送受信で使用するポート設定を行います。(1024 - 65535)
- 開始ポート ....本機がネットワークに開放するポート範囲の最初のポート番号を指定します。
- 終了ポート ....本機がネットワークに開放するポート範囲の最後のポート番号を指定します。

- RS-485 ID ....本機のRS-485のIDアドレスを設定します。(1 - 223)

(9)アラーム設定

アラーム動作に関する設定をします。



- **アラーム1, 2, 動き検出タイトル**

  ....アラーム（入力）1, 2, 動き検出のタイトルを設定します。

［注］　タイトルに日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

- **アラーム1, 2, 動き検出動作**

  ....アラーム入力端子にアラーム信号が入力されたときのアラーム動作の内容を選択します。

  選択しない ....アラーム動作を行ないません。

  FTP送信 ....静止画取得したJPEGファイルをFTP送信します。

  E-mail送信 .... E-mailを送信します。

  両方選択 ....静止画取得したJPEGファイルのFTP送信とE-mail送信の両方を行います。

- **添付ファイル1, 2, 動き検出**

  ....アラーム入力1, 2, 動き検出の動作にてFTP送信、E-mail送信を行うとき、添付するJPEGのサイズを指定します。

  Half-D1：704×240

  SIF：352×240

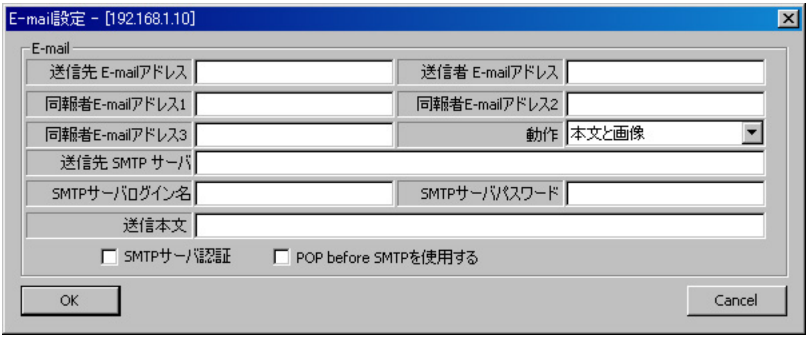
  QQVGA：160×120

- **アラーム1, 2出力** ....アラーム入力1, 2にアラーム信号が入力された時にアラーム出力を行なうかどうか設定します。

• 動き検出アラーム出力 . . . .動き検出した場合にアラーム出力を行なうかどうか設定します。

(10)E-mail設定

E-mailに関する設定を行ないます。



• 送信先E-mailアドレス . . .E-mailの送信先のアドレスを指定します。

• 送信者E-mailアドレス . . .本機のE-mailアドレスを設定します。

• 同報者E-mailアドレス 1〜3
. . . . .送信先E-mailアドレスに加えて送信時に同時に送信する送信先のアドレスを指定します。

• 動作 . . . . .E-mail送信内容を選択します。
本文のみ . . . . .E-mail送信するとき、本文のみ送信します。
画像のみ . . . . .E-mail送信するとき、画像のみ送信します。
本文と画像 . . . . .E-mail送信するとき、本文と画像の両方を送信します。

• 送信SMTPサーバー . . . . .使用するSMTPサーバーを指定します。

• SMTPサーバーログイン名
. . . . .SMTPサーバーへログインするための、ログイン名を設定します。

• SMTPサーバーパスワード
. . . . .SMTPサーバーへログインするための、パスワードを設定します。

• 送信本文 . . . . .E-mail送信するとき、本文として送信する文字列を設定します。
[注]　送信本文は日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

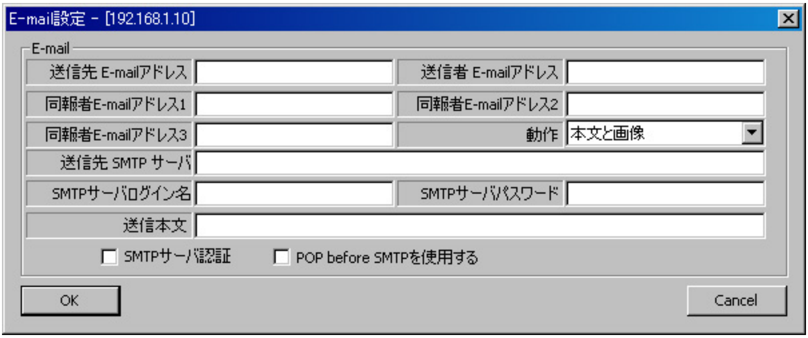
• SMTPサーバー認証 .....使用するSMTPサーバーで、ユーザー認証を使用するかしないかを指定します。

• POP before SMTPを使用する

...................使用するSMTPサーバーで、POP before SMTPを使用するかしないかを指定します。

(11)FTP設定

FTP接続に関する設定を行ないます。



• 送信先FTPサーバーアドレス

...................FTP送信の送信先サーバーのIP アドレスを指定します。

• 送信先ポート番号 ....FTP送信の送信先FTP サーバーのポート番号を指定します。通常、変更する必要はありません。

• FTPサーバーディレクトリ ..画像ファイルを保存するディレクトリを指定します。指定したアカウントで書込み権限のあるディレクトリを指定します。

• FTPサーバーログイン名 .FTP送信の送信先のサーバーに接続するためのアカウント名を指定します。

• FTPサーバーパスワード .上記アカウントのパスワードを指定します。

• パッシブモード ....FTP送信にパッシブモードを使用するか、アクティブモードを使用するかを指定します。ファイアウォール等でポートの制限がある場合は、パッシブモードを使用します。

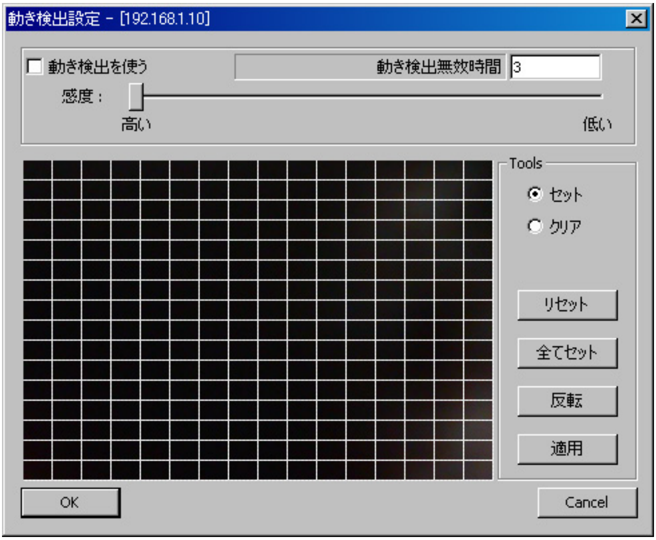
• 画像保存間隔（秒）......定期保存時の保存間隔を設定します。(30−180秒)

- 画像サイズ .... 保存画像サイズを設定します。
Half-D1：704×240
SIF：352×240
QQVGA：160×120
- 保存ファイル名 .... 保存するファイルのファイル名を指定します。ファイル名は「入力したファイル名」＋「時間」になります。ファイル名には自動的に.jpg の拡張子が付加されます。保存先に同じファイル名があると上書き保存しますので、既存のファイルと重複しないファイル名を指定してください。

［注］ 保存ファイル名は日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。

- 定期保存する .... FTPサーバーへ定期的に映像を送信、保存するかどうかを設定します。
- 送信毎に接続する .... 送信毎にFTPサーバーに接続するかしない（常に接続）かを設定します。

(12)動き検出設定



・動き検出を使う ....動き検出を行うか行わないかを設定します。

・動き検出無効時間 ....カメラがパン／チルト／ズーム動作を行った後、動き検出を行わない時間を設定します。(1−10秒)

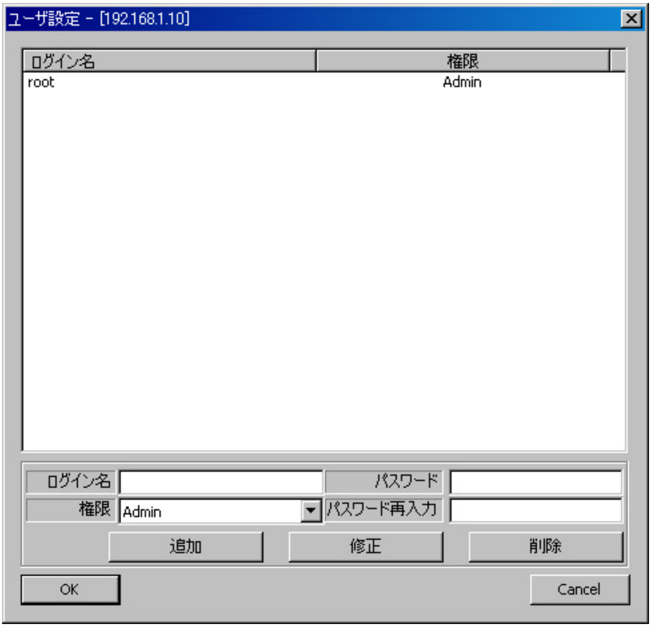
・感度 ....動き検出の感度を設定します。

●エリア設定

ツールの"セット" にチェックが入っている場合、画面をマウスのドラッグアンドドロップで選択した範囲が動き検出エリアに設定されます。また、"クリア" にチェックされている場合は、動き検出エリアを解除します。
［リセット］ボタンで全てのエリアを解除します。
［全てセット］ボタンで全てのエリアを設定します。
［反転］ボタンで検出エリアと非検出エリアを反転します。
［適用］ボタンでこれらの設定を反映します。

(13)ユーザー設定

ユーザー管理に関する設定を行ないます。



●新規ユーザーの追加

本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限を登録します。
権限を指定し、ログイン名、パスワードおよびパスワード再入力を入力した後、［追加］ボタンを押します。
入力した内容が、リストに表示されます。
以下の3種類の登録が可能です。

- Administrator ....管理者用ログインID。ログイン名は「root」固定。映像の閲覧、カメラ操作、各種設定が可能
- Operator ....映像の閲覧、カメラ操作が可能
- User ....映像の閲覧のみ可能

※ Administratorは「root」1個のみ、Operator、Userは合わせて99個の登録が可能です。
ログイン名、パスワードは、半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字小文字を区別します。

［注］ ログイン名、パスワードは日本語を含む2バイト文字は使用できません。
必ず半角英数で入力してください。

●ユーザーの修正

本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を修正します。
リストから、対象ユーザーを選択します。
入力部に、現在の登録内容が表示されますので、修正項目を変更して［修正］ボタンを押します。

[注]　rootはパスワードのみ変更できます。

●ユーザーの削除

本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を削除します。
リストから、削除するユーザーを選択し、[削除］ボタンを押します。

[注]　rootは削除できません。

(14)IPフィルター設定

IPフィルターに関する設定を行ないます。

［注］ この設定を行なうことで、カメラへの接続ができなくなる場合があります。注意して設定してください。



- IPフィルタする . . . . .IPフィルタリング機能を使用する、しないを選択します。
- 全ての接続を許可する . . . .本機に接続するクライアントを制限しません。ただし、例外リストに表示されるIPアドレスからの接続を拒否します。（リストにあるIPアドレスからの接続のみ拒否します。）
- 全ての接続を拒否する . . . .本機に接続しようとするクライアントを全て拒否します。ただし、例外リストに表示されるIPアドレスからは接続することができます。（リストにあるIPアドレスからの接続のみ許可します。）

●修正

リストから修正対象を選択します。「開始アドレス」「終了アドレス」を変更し、［修正］ボタンを押します。

●削除

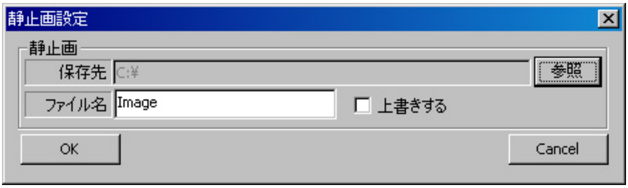
リストから削除対象を選択し、［削除］ボタンを押します。

●リセット

全ての登録リストを「0.0.0.0」に設定します。

(15)静止画設定

静止映像に関する設定を行ないます。



・保存先 ....静止画を保存するディレクトリを設定します。参照ボタンでフォルダの参照ができます。

・ファイル名 ....保存ファイル名を指定します。

・上書きする ....同じ名前を保存する時に、前の画像に上書きするのを許可します。

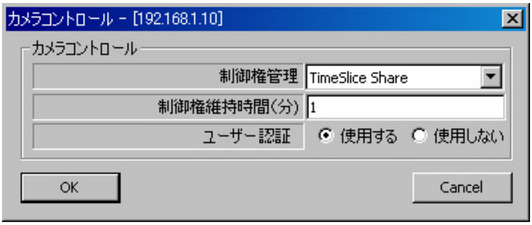
(16)映像設定

映像の明るさ、コントラスト、色合い、色の濃さを設定します。



(17)カメラコントロール設定

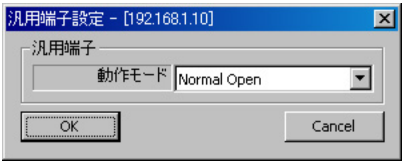
カメラ操作に関する設定を行ないます。



- **制御権管理** .... カメラコントロールの制御方法を指定します。
  - **常時** .... すべてのクライアントからの操作を常時受け付けます。
  - **時分割** .... 「制御持続時間」で指定した時間が過ぎると操作権限が自動的に開放され、接続している別のクライアントに移ります。他に接続しているクライアントがない場合は権限を持ち続けます。
- **制御持続時間（分）**...... 制御権管理が「時分割」の場合、ここで設定された時間だけ制御権が維持されます。(設定範囲：1〜60分）
- **ユーザー認証** .... カメラに接続するクライアント認証画面で、ログインIDとパスワードの入力が必要かどうかを選択します。認証を行なわない場合、接続設定画面でログインIDとパスワードを入力する必要がなくなり、ログインするとOperator権限になります。Administratorでログインしたい場合は、AdministratorのログインID とパスワードを入力してください。

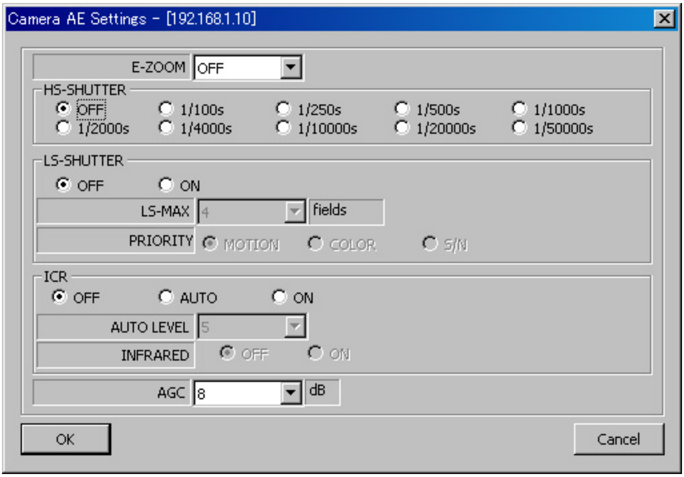
(18)汎用出力設定

汎用出力端子の動作モードが設定できます。



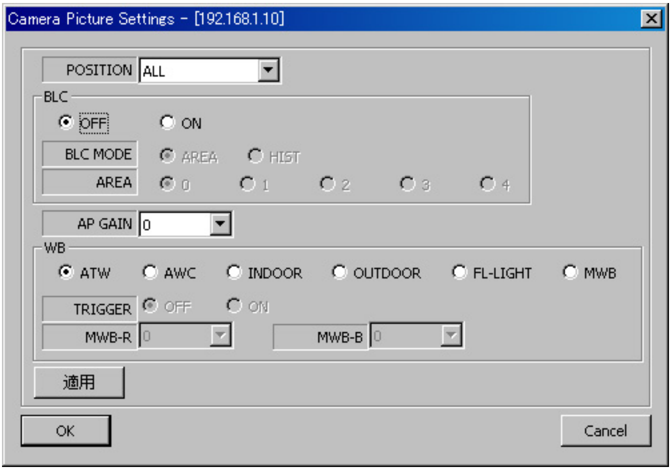
- **動作モード ....出力方式を設定します。**
  Normal Open ....出力動作時に接点を閉じて、導通状態にします。
  Normal Close ....出力動作時に接点を開放します。

(19)カメラ設定（AE設定）



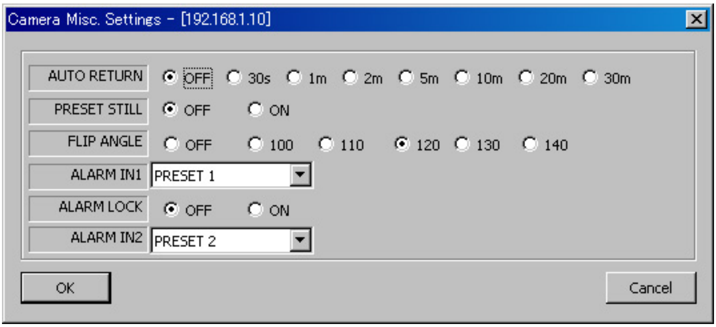
各設定項目については、P.62の機能説明を参照してください。

(20)カメラ設定（Picture設定）



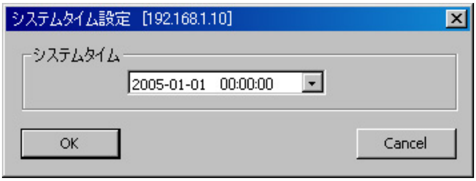
各設定項目については、P.64の機能説明を参照してください。

(21)カメラ設定（Misc.設定）



各設定項目については、P.66の機能説明を参照してください。

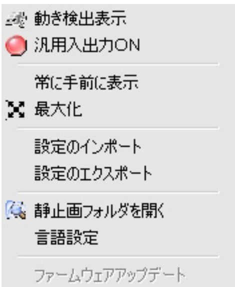
(22)システムタイム設定



本機の内蔵時計の設定を行います
この時刻がE-mailおよびFTP送信時のファイル名に付加されます。

(23)ツールについて

メニューバーの［ツール］を選択すると、ツールメニューが表示されます。



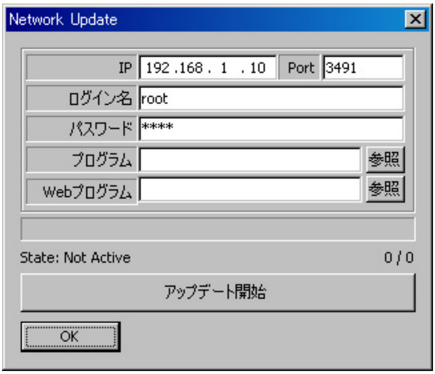
- 動き検出表示 ....MPEG4動画画面に動き検知があった場合、そのエリアを表示します。
- 汎用出力ON ....汎用出力端子からの出力をON/OFFします。
- 常に手前に表示 ....ビューアーがアクティブではない時でも手前に表示します。
- 最大化 ....映像のアスペクト比を考慮せず、映像をウィンドウいっぱいに表示します。
- 設定のインポート ....PCに保存された各種設定値をカメラに設定することが出来ます。（カメラ接続時にのみ動作します。）
- 設定のエクスポート .....各種設定値をPCに保存することがでできます。（カメラ接続時にのみ動作します。）
- 静止画フォルダを開く ...静止画設定で設定した保存先フォルダを開きます。
- 言語設定 ....ビューアーの英語・日本語設定を設定できます。（ビューアーの再起動後有効になります。）

・ファームウェアアップデート
......................ネットワーク接続されたカメラのファームウェアを書き換えます。

(24)ファームウェアアップデート

本機は機能向上を目的として、ネットワーク経由でのファームウェア（本機動作プログラム）アップデートを行うことができます。
アップデートは、本機の中枢機能を変更する為、誤った操作を行うと本機が起動しない等、故障の原因となります。
アップデートは手順に従い、注意して行ってください。

[注]　ファームウェアアップデートにより、本機に保存されていた設定が消える可能性があります。ファームウェアアップデート前に、本機の設定をエクスポートしておき、ファームウェアアップデート後にインポートしてください。



ファームウェアアップデートで使用するファームウェアは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所で配布されたものを加工せずに使用してください。
それ以外のファームウェアや加工したファームウェアを使用した場合、故障の原因となります。

1. 本機の設定データ保存の為、ビューアーのメニューから、ツール→設定のエクスポートを選択し、クライアントに現在の設定データを保存します。
2. 本機の電源を切り、クライアントと1対1でクロスケーブル接続をしてください。

3. 本機のネットワークアドレスに合わせてクライアントのネットワークを設定してください。
4. 本機の電源を投入し、クライアントビューアーのメニューから、ツール→ファームウェアアップデートを選択してください。
5. ネットワークアップデートウィンドウが開きますので、本機IPアドレス、本機オプションポート番号、本機rootログイン名、本機rootログインパスワードを設定してください。
6. お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所で配布されたファームウェアアップデート用のプログラムファイル、およびWeb用プログラムファイルを指定してください。
7. 「アップデート開始」ボタンを押してください。
8. 「State」状況が更新され、正常に終了するとCompleteと表示されます。「Error Connect」と表示される場合、接続が間違っているか、ネットワーク設定が間違っています。もう一度接続、ネットワーク設定を確認してください。
9. 正常にファームウェアアップデートが完了すると、本機は数秒後に再起動を終え、接続可能状態になります。「OK」ボタンを押してファームウェアアップデートウィンドウを閉じてください。
10. ネットワーク設定を確認し、ビューアーのメニューから、ツール→設定のインポートを選択し、本機にファームウェアアップデート前の設定を反映させます。
11. 本機をアップデート前のネットワークに接続した時に、正常に動作することを確認してください。

[5] 携帯電話接続

本機はインターネット接続対応携帯電話端末からのアクセスにより、静止画映像取得、遠隔操作を行うことができます。

(1)制限事項

- **本機にグローバルIPアドレスが割り振られ、HTTPポートがインターネット側からアクセスできる環境に接続されている。**
- **携帯電話がインターネット接続でき、本機グローバルIPアドレスにアクセスが可能。**
- **アクセスする携帯電話が160×120サイズのJPEGを表示できる。**

[注]　全てのインターネット接続対応携帯電話端末からのアクセスを保証するものではありません。

(2)接続

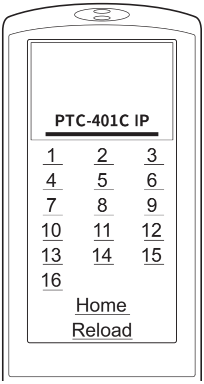
- **本機のネットワーク設定を変更した後、インターネット接続できるネットワークに接続し、本機のグローバルIPアドレスのHTTPポートに接続できることを確認します。**
- **携帯電話のインターネットアクセスのURL入力欄で、http://に続けて本機に設定したグローバルIPアドレスを指定し、続けて/c/plogin.htmlを入力します。**

例）本機グローバルIPアドレスがXXX.XXX.XXX.XXXとした場合、URLには“ http://XXX.XXX.XXX.XXX/c/plogin.html ”と入力し、アクセスします。



[注]　本機の設定によっては本機ログイン名とパスワードが求められる場合があります。

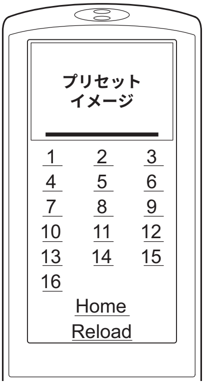
・ **携帯電話に下記のメインページが表示されます。**



[注]　**携帯電話の種類によって表示が異なる場合があります。**

1－16，Home，Reloadのリンクをクリックすることで、次のように動作します。

・ **1－16，Home**
押されたリンクに対応するプリセットに移動し、QQVGAサイズ（160×120）の静止画を表示します。



[注]　**プリセット移動時間が必要な為、映像が遅れて表示される場合があります。**

・ **Reload**
現在のカメラ位置で、現状の静止画を表示します。静止画の更新に使用します。

[6] 設定項目について

●カメラのログインID、パスワード

項目名	機能説明	工場出荷設定
ＩＤ	ユーザー設定により以下の3種類の登録が可能です。 Administrator：管理者用ログインID。映像の閲覧、カメラ操作、各種設定が可能。「root」固定。 Operator：映像の閲覧、カメラ操作が可能。 User：映像の閲覧のみ可能。 ※ Administratorは「root」1個のみ、Operator、Userは合わせて99個の登録が可能です。 ※ 半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字小文字を区別します。	root (Administrator)
パスワード	ログインIDに対して1個のパスワードを設定します。 ※ 半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字、小文字を区別します。	root

●ELMO 1Channel Viewerのビューアー用ID、パスワード

項目名	機能説明	工場出荷設定
ＩＤ	ビューアーIDを設定します。 ELMO 1Channel Viewer インストール後、最初の起動時に設定します。 一度登録すると変更できません。	
パスワード	ビューアーIDに対して1個のパスワードを設定します。 ELMO 1Channel Viewer インストール後、最初の起動時に設定します。 一度登録すると変更できません。	

●汎用出力

項目名	機能説明	工場出荷設定
動作モード	出力方式を設定します。 Normal Open：通常はハイインピーダンスで、出力動作時はGNDレベルになります。 Normal Close：通常はGNDレベルで、出力動作時はハイインピーダンスになります。	Normal Open

●MPEG4

「ELMO 1Channel Viewer」を使用したMPEG4表示の設定です。

項目名	機能説明	工場出荷設定
使用帯域	通信、画像配信時に発生するデータ量の制限のため、データ量上限を指定します。 Frame時： 500～2000(kbps) GOP時：　64～2000(kbps)	2000(kbps)
フレームレート	1秒あたりに表示するコマ数を指定します。 30,15,10,5,1(フレーム/秒)	30(フレーム/秒)
映像サイズ	表示する映像のサイズを指定します。 D1（704×480)、SIF（352×240)	D1
モード	ネットワーク環境に応じて映像の遅延を設定します。 frame：映像の遅延が少ない GOP：映像の遅延は大きいが劣悪なネットワークでも動画閲覧が可能	frame

●JPEG

ブラウザを使用したモーションJPEG表示、キャプチャ表示、「ELMO 1Channel Viewer」を使用した静止画取得の設定です。

項目名	機能説明	工場出荷設定
JPEG品質	映像品質を指定します。 high　　：高画質 normal　：中画質 low　　：低画質	normal

●ネットワーク

ネットワークの設定を行う場合、必ずご使用になるネットワークの管理者とご相談ください。

項目名	機能説明	工場出荷設定
MPEG4配信方式	MPEG4の配信方式を選択します。 Unicast アドレスを指定して各アドレスそれぞれにデータを送信する方式 Multicast　同一ネットワーク内で、複数の相手に同じデータを送信する方式	UDP Unicast
カメラIPアドレス	本機のIPアドレスを設定します。	192.168.1.10
ゲートウェイ	本機を、ルーターを通して外のネットワークと接続する場合、ルーターのIPアドレスを指定します。	0.0.0.0
DNS1	本機が接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。	0.0.0.0
DNS2	本機がDNS1に接続できなかった時に接続するDNSサーバーのアドレスを設定します。	0.0.0.0
サブネットマスク	本機のサブネットマスクアドレスを設定します。	255.255.255.0
ブロードキャストアドレス	本機のブロードキャストアドレスを設定します。	192.168.1.255
開始ポート設定	本機がネットワークに開放するポート範囲の最初のポート番号を指定します。	3000
終了ポート設定	本機がネットワークに開放するポート範囲の最後のポート番号を指定します。	4000
HTTPポート設定	本機のwebサーバーに使用するポートを指定します。	80
オプションポート設定	本機の映像配信用のポートを指定します。	3491

項目名	機能説明	工場出荷設定
マルチキャストポート設定	本機のマルチキャストモード時に使用するポートを指定します。	3490
オーディオポート	本機の音声送受信で使用するポート設定を行います。	3493
RS-485 ID	本機のRS-485のIDアドレスを設定します。 1～223	1

●アラーム

項目名	機能説明	工場出荷設定
アラーム１タイトル	アラーム1のタイトルを設定します。 日本語を含む2バイト文字は使用できません。 必ず半角英数で入力してください。	Event1
アラーム１動作	アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））1ピン「ALARM IN1（青）」にアラーム入力信号(無電圧メイク接点)が入力されたときのアラーム動作の内容を選択します。 何もしない：何もしない FTP送信：FTP送信を行う E-mail送信：E-mail送信を行う FTP送信とE-mail送信：FTP送信とE-mail送信の両方を行う	何もしない
添付ファイル(アラーム1)	アラーム1の動作にてFTP送信、E-mail送信を行うとき、添付するJPEGのサイズを指定します。 Half-D1/SIF/QQVGA	SIF
アラーム2タイトル	アラーム２のタイトルを設定します。 日本語を含む2バイト文字は使用できません。 必ず半角英数で入力してください。	Event2
アラーム2動作	アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））3ピン「ALARM IN2（灰）」にアラーム入力信号(無電圧メイク接点)が入力されたときのアラーム動作の内容を選択します。 何もしない：何もしない FTP送信：FTP送信を行う E-mail送信：E-mail送信を行う FTP送信とE-mail送信：FTP送信とE-mail送信の両方を行う	何もしない
添付ファイル(アラーム2)	アラーム2の動作にてFTP送信、E-mail送信を行うとき、添付するJPEGのサイズを指定します。 Half-D1/SIF/QQVGA	SIF

項目名	機能説明	工場出荷設定
動き検出タイトル	動き検出のタイトルを設定します。 日本語を含む2バイト文字は使用できません。必ず半角英数で入力してください。	Motion Detection
動き検出動作	ビューアーで設定された動き検出設定で動きが検出されたときのアラーム動作の内容を選択します。 何もしない：何もしない FTP送信：FTP送信を行う E-mail送信：E-mail送信を行う FTP送信とE-mail送信：FTP送信とE-mail送信の両方を行う	何もしない
添付ファイル（動き検出）	動き検出動作にてFTP送信、E-mail送信を行うとき、添付するJPEGのサイズを指定します。 Half-D1／SIF／QQVGA	SIF
アラーム１出力	アラーム1動作時に、アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））5ピン「ALARM OUT（黒）」にアラーム出力信号(オープンコレクタ出力)を出力します。	しない
アラーム２出力	アラーム2動作時に、アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））5ピン「ALARM OUT（黒）」にアラーム出力信号(オープンコレクタ出力)を出力します。	しない
動き検出アラーム出力	動き検出時に、アラーム入出力端子（6Pコネクタ（黒））5ピン「ALARM OUT（黒）」にアラーム出力信号(オープンコレクタ出力)を出力します。	しない

●E-mail

項目名	機能説明	工場出荷設定
送信先E-mailアドレス	E-mailの送信先のアドレスを指定します。	なし
送信者E-mailアドレス	本機のE-mailアドレスを設定します。	なし
同報者E-mailアドレス１	“ 送信先E-mailアドレス ” に送信時に同時に送信する送信先のアドレスを指定します。	なし
同報者E-mailアドレス２	“ 送信先E-mailアドレス ” に送信時に同時に送信する送信先のアドレスを指定します。	なし
同報者E-mailアドレス３	“ 送信先E-mailアドレス ” に送信時に同時に送信する送信先のアドレスを指定します。	なし
送信先SMTPサーバー	使用するSMTPサーバーを指定します。	なし
SMTPサーバー認証	使用するSMTPサーバーで、ユーザー認証を使用するかしないかを指定します。	しない
POP before SMTP	使用するSMTPサーバーで、POP before SMTPを使用するかしないかを指定します。	しない
SMTPサーバーログイン名	SMTPサーバーへログインするための、ログイン名を設定します。	なし
SMTPサーバーパスワード	SMTPサーバーへログインするための、パスワードを設定します。	なし
送信本文	E-mail送信するとき、本文として送信する文字列を設定します。	なし
動作	本文のみ：E-mail送信するとき、本文のみ送信します。 画像のみ：E-mail送信するとき、画像のみ送信します。 本文と画像：E-mail送信するとき、本文と画像の両方を送信します。	文字と画像
送信先E-mailアドレス	送信先となるE-mailアドレスを設定します。	なし

●FTP

項目名	機能説明	工場出荷設定
送信先FTPサーバーアドレス	FTP送信するときの送信先クライアントのIP アドレスを指定します。	0.0.0.0
送信先ポート番号	FTP送信の送信先のクライアントで作動しているFTP サーバーのポート番号を指定します。通常、変更する必要はありません。	21
FTPサーバーログイン名	FTP送信の送信先のクライアントに接続するためのアカウント名を指定します。	なし
FTPサーバーパスワード	上記アカウントのパスワードを指定します。	なし
FTPサーバーディレクトリ	画像ファイルを保存するディレクトリを指定します。指定したアカウントで書込み権限のあるディレクトリを指定します。	なし
パッシブモード	FTP送信にパッシブモードを使用するか、アクティブモードを使用するかを指定します。ファイアウォール等でポートの制限がある場合は、パッシブモードを使用します。	しない
定期保存する	定期保存する、しないを設定します。	しない
送信ごとに接続する	送信ごとに接続する、しない（常に接続）を設定します。	しない
画像保存間隔(秒)	定期保存する場合、保存間隔を指定します。	30
画像サイズ	保存する画像のサイズをHalf D1、SIF、QQVGAより指定します。	SIF
保存ファイル名	保存するファイルのファイル名を指定します。ファイル名は「入力したファイル名」＋「時間」になります。ファイル名には自動的に.jpg の拡張子が付加されます。保存先に同じファイル名があると上書き保存しますので、既存のファイルと重複しないファイル名を指定してください。	ptc401cip

●ユーザ

項目名	機能説明	工場出荷設定
ユーザーリスト	登録されたログイン名、権限が表示されます。	root,Admin
ユーザーの追加	本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限を登録します。 以下の中から権限を指定しログイン名、パスワードを入力します。 Administrator：管理者用ログインID「root」固定。映像の閲覧、カメラ操作、各種設定が可能 Operator：映像の閲覧、カメラ操作が可能 User　　：映像の閲覧のみ可能 ※ ログイン名、パスワードは半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字小文字を区別します。	
ユーザーの修正	本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を修正します。 以下の中から権限を指定しログイン名、パスワードを修正します。 Administrator：管理者用ログインID「root」固定。映像の閲覧、カメラ操作、各種設定が可能 Operator：映像の閲覧、カメラ操作が可能 User：映像の閲覧のみ可能 ※ ログイン名、パスワードは半角16文字まで入力可能です。英数字が使用でき、英字は大文字小文字を区別します。	
ユーザーの削除	本機に接続するためのログイン名、パスワード、権限の登録を削除します。	

●IPフィルター

項目名	機能説明	工場出荷設定
開始アドレス 終了アドレス	本機への接続を許可しない、または拒否しないIPアドレスを例外リストに設定します。 例） 開始アドレス：192.168.1.50、終了アドレス：192.168.1.100の場合、 192.168.1.50～192.168.1.100の間の全てのアドレスが設定されます。	0.0.0.0
アドレスの追加	開始アドレス、終了アドレスに入力された範囲のアドレスをリストに追加します。	
アドレスの修正	リスト中の選択されたアドレスを変更します。	
アドレスの削除	リスト中の選択されたアドレスを削除します。	
IPフィルタする	IPフィルタリング機能を使用する、しないを選択します。	しない
全ての接続を許可する	例外リストに設定されたアドレス範囲を除く、全てのIPアドレスからの接続を許可します。	有効
全ての接続を拒否する	例外リストに設定されたアドレス範囲を除く、全てのIPアドレスからの接続を拒否します。	無効

●カメラコントロール

項目名	機能説明	工場出荷設定
制御権管理	常時：　操作権限を持っているクライアントが接続を切断しない限り権限を持ち続けます。 時分割：「制御持続時間」で指定した時間が過ぎると操作権限が自動的に開放され、接続している別のクライアントに移ります。他に接続しているクライアントがない場合は権限を持ち続けます。	時分割
制御持続時間	「制御権管理」を「時分割」に設定した場合、1つのクライアントが制御権を持つ時間を指定します。 1～60分	1分
ユーザー認証	WEBブラウザからの接続、およびビューアーからの接続に対して認証を行う、行わないを選択します。	使用する

●動き検出（「ELMO 1Channel Viewerのみ設定）

項目名	機能説明	工場出荷設定
動き検出を使う	動き検出を使う、使わないを設定します。	使わない
動き検出無効時間	動き検出機能が有効で検出エリアが設定されている場合、パン、チルト、ズーム動作後に検出を無効にする時間を設定します。 ※パン、チルト、ズーム動作後にオートアイリス機能が働き、動きとして検出されることを防ぐ機能です。	3秒
感度	動きを検出する感度を設定します。 高い-(スクロールバーにて可変)-低い	高い
アドレスの削除	リスト中の選択されたアドレスを削除します。	
セット／クリア	セット：画面上でドラッグした範囲を検出エリアに設定します。 クリア：画面上でドラッグした範囲を非検出エリアに設定します。	セット
検出エリア	検出：網かけ表示あり 非検出：網かけ表示なし	
リセット	画面上の全てのエリアを非検出エリアに設定します。	
全てセット	画面上の全てのエリアを検出エリアに設定します。	
反転	設定されている検出エリアと非検出エリアを入れ替えます。	
適用	エリア設定の内容を適用します。	

●言語設定（「ELMO 1Channel Viewerのみ設定）

項目名	機能説明	工場出荷設定
言語設定	日本語/英語	なし
システムタイム	本機の現在の日付、時間を設定します。	

12. 故障かな？と思ったら

現象	この点を確認してください	参照ページ
モニタに画像が映らない、あるいは映像が暗い	カメラ本体とモニタがビデオケーブルで正しく接続されていますか。モニタの入力端子は間違っていませんか。	P. 18
	電源コードはコンセントに正しく接続されていますか。	P. 18
	ACアダプタ側のプラグがカメラ本体側のDCジャックに正しく接続されていますか。	P. 18
	電源コード、ACアダプタのコードやビデオケーブルが傷んでいませんか。断線あるいは接触不良ではありませんか。	P. 18
	電源コンセントには正しい電圧（AC100V）が供給されていますか。ブレーカが働いていませんか。	P. 18
	レンズ絞り（アイリス）が CLOSE 側になっていませんか。	P. 21
	ズームが望遠側にあり、ダークな単色系の被写体を撮影していませんか。	P. 20
	LED（発光素子）が赤色点灯していませんか。このときカメラ電源がOFFの状態です。	P. 19
	OFF TIME機能が動作して、カメラ電源がOFFになっていませんか。（気が付かないまま電源を再投入すると、無操作状態が続いた場合、またカメラ電源がOFFになります。）	P. 19, 25
	高速シャッタが設定されていませんか。	P. 26
	モニタのTV方式が、本カメラの映像信号の規格（NTSC）と異なっていませんか。（国内のTV方式はNTSCです。）	
オートフォーカスが合わない	マニュアル設定モードになっていませんか。AUTO ボタンを押し、オートフォーカスモードにしてください。	P. 21
	濃淡の少ない被写体や動きの速い被写体を撮影していませんか。（オートフォーカスには苦手とする被写体があります。）	P. 21
	赤外照明は強くありませんか。OSD上で［CAMERA１］［INFRARED］を［ON］にして使用してください。	P. 26

現象	この点を確認してください	参照ページ
リモコン操作ができない	異なったID番号が設定されていませんか。	P. 23
	リモコンの電池残量を確認してください。	P. 14
	太陽光やインバータ蛍光灯の光が受光部に入ると、リモコンからの信号を正しく受光できない可能性があります。光を遮ったうえで、リモコン操作をしてください。	P. 14
	底面にあるディップスイッチのNo.1がONになっていませんか。ON状態だと、リモコン操作ができません。	P. 35
	OSD上で［PAN TILT］［PRESET STILL］が［ON］になっていませんか。ON状態だとパン・チルト・ズーム操作ができません。	P. 30
白黒画像になる	本カメラには白黒切換機能があります。設定をご確認ください。	P. 26
白黒画像に切り換わらない	OSD上で［CAMERA1］［ICR］が［OFF］になっていませんか。OFFになっているとDAY/NIGHT機能が動作しません。	P. 26
カラーと白黒画面が頻繁に切り換わる	赤外照明は強くありませんか。OSD上で［CAMERA1］［AUTO LEVEL］の数値をあげて使用してください。	P. 26
蛍光灯などを撮影すると画面がちらつく	OSD上で［CAMERA1］［HS-SHUTTER］が［OFF］になっていれば、［1/100s］にすると軽減します。（明るさが変わりますので、レンズ絞り（アイリス）の輝度レベルなどの操作が必要になる場合があります。）	P. 26 (P. 21)
プリセットポジションが合わない	カメラヘッドの向きが手で変えられている可能性があります。リモコンのRESETボタンを押して、正しいポジションに修正してください。	P. 20

現象	この点を確認してください	参照ページ
ネットワーク機能が動作しない	本機と、本機に接続するPCのネットワーク構成を再確認した上で、以下記載の現象と照らし合わせ、確認を行ってください。 また、本機の接続数等の制限条件、設定した内容についても再確認を行ってください。	P. 36
ネットワークの動作が不安定	WEB接続する場合、以下の環境でしか動作しません。 1.OSはMicrosoft Windows2000/ XPである 2.JRE 1.5.0以降がインストールされている 3.Java(Sun)が有効になっている 「ELMO 1Channel Viewer」は以下の環境でしか動作しません。 1.OSはMicrosoft Windows2000/ XPである 2.DirectX 9.0C以降がインストールされている	P. 36
LANケーブルが接続できない	LANコネクタ（RJ45）は本体裏面にあります。	P. 12
LANコネクタ(P.12)のリンクランプ(オレンジ色のLED)が点灯しない	・本機、または本機を接続する機器の電源が入っていない。 ケーブルがしっかりと接続されていることを確認してから電源を投入してください。	
	・ケーブルが断線している。 ケーブル端の端子どうしで導通があるかを確認します。	
	・使用するケーブルが違う。 基本的に、本機と接続する機器がPCであれば「クロスケーブル、LANクロスケーブル（付属品）」、ハブやルーターであれば「ストレートケーブル」を使用します。実際には接続する機器の仕様を確認します。	P. 37, 38

現象	この点を確認してください	参照ページ
クライアントから接続できない	・本機のIPアドレスを指定していない。 本機に設定したIPアドレスを指定してください。	P. 41, 50, 69, 76
	・クライアントのIPアドレスが本機のネットワークと合っていない。 クライアントから本機に接続する場合、ネットワークアドレス（本機が初期設定の場合、192.168.1.*）が同一である必要があります。	P. 37, 38
	・ルーターの設定が間違っている。 本機、クライアントのネットワーク構成を確認し、ルーターを正しく設定してください。 ※本機のIPアドレスを忘れた場合「設定の初期化(P.35)」を参照してください。	P. 37, 38
WEBブラウザから本機にログインできない	・本機に設定されたログイン名、パスワードを入力していない。 本機に設定したログイン名、パスワードを入力してください。 ※ログイン名、パスワードを忘れた場合「設定の初期化(P.35)」を参照してください。	P. 41, 57, 58, 83, 84, 95
「ELMO 1Channel Viewer」にログインできない	・「ELMO 1Channel Viewer」に設定されたビューアー用ID、パスワードを指定していない。 「ELMO 1Channel Viewer」に設定したログイン名、パスワードを入力してください。 ※ ログイン名、パスワードを忘れた場合「[2]インストール(P.39)」を参照して「ELMO 1Channel Viewer」を再インストールし、初回起動時にログイン名、パスワードを設定してください。	P. 68, 69, 95
「ELMO 1Channel Viewer」から本機にログインできない	・本機に設定されたログイン名、パスワードを入力していない。 本機に設定したログイン名、パスワードを入力してください。 ※ログイン名、パスワードを忘れた場合「設定の初期化(P.35)」を参照してください。	P. 41, 57, 58, 83, 84, 95
カメラの操作が出来ない	・権限 “ user ” でログインをしている。 権限"administrator"か"operator"でログインしてください。	P. 41, 69
設定ページに入れない	・権限 “ user ” か “ operator ” でログインしている。 権限"administrator"でログインしてください。	P. 41, 69

13. 仕様

[注]　仕様は予告なしに変更することがあります。ご了承ください。

● 一般性能

項目	内容		
電源電圧（本体）	DC 12V		
消費電力（本体）	16W		
本体サイズ	直径142mm　高さ153mm　（突起物・取付金具は含まず）		
本体質量	1200g　（取付金具を含み、ACアダプタは含まず））		
映像信号方式	NTSC方式		
映像信号出力端子	コンポジット・ビデオ	BNCピンジャック / 75Ω不平衡	1
外部制御端子	RS-485	5Pコネクタ（白）	1
	アラーム入出力	6Pコネクタ（黒）	1
DC電源入力端子	外部電源ジャック（EIAJ RC-5320A　電圧区分4）		
音声入力端子	ϕ3.5mmモノラルミニジャック		
音声出力端子	RCAピンジャック		

● レンズ部

項目	内容
光学ズーム倍率	電動12倍
焦点距離	f = 3.8 ～ 45.6mm
Fナンバ	F1.6 ～ 2.7
水平画角	4.5 °～ 52.8 °
レンズ絞り	オート（OPEN / CLOSE / NORMAL）
フォーカス調整	フルオート / マニュアル

● パン・チルト

項目	内容
パン方向 チルト方向	左　175 °　　右　175 ° 上　 15 °　　下　195 °
パン・チルト スピード	オート / マニュアル（8スピード）
プリセットポイント	16ポイント
ホームポジション自動復帰	有り
チルト動作範囲制限	有り（ドームカバー装着時設定可能）

● カメラ部

項目	内容
撮像素子	1 / 4インチ　CCD
有効画素数	768 (水平) × 494 (垂直)
総画素数	811 (水平) × 508 (垂直) (41万画素)
最低被写体照度　＊	カラー：1 lx (DAY NIGHT機能OFF, 30IRE) 白黒　：0.3 lx (DAY NIGHT機能ON, 30IRE)
電子ズーム	最大16倍
逆光補正	ON / OFF
ホワイトバランス	オート / ワン・プッシュ / マニュアル / 室内モード / 屋外モード / 蛍光灯モード
同期方式	内部同期
解像力	水平　470 TV本以上 垂直　360 TV本以上
S/N比	49 dB
DAY/NIGHT機能	有り
マスキング機能	有り
画像反転（上下左右）機能	有り
AGCゲイン調整	有り
輪郭補正レベル調整	有り
高速シャッタ	有り（1/60s〜1/50000s）
低速シャッタ（電子感度アップ）	有り（最大80フィールド）

＊ フラットランプ使用による測定値

● ネットワーク部

項目	内容
インターフェース	10Base-T/100Base-TX (自動切換)
対応プロトコル	IP, ARP, ICMP, TCP, UDP, HTTP, FTP, SMTP
セキュリティ	IPフィルタリング機能（接続元IPアドレス/ネットワークアドレスによるパケットフィルタリング）
Webサーバー機能	
推奨ブラウザ	Internet Explorer 6.0以降
対応OS	Windows 2000/XP
接続ポート番号	TCP 80,1024～65535 (変更可能)
ユーザー認証	BASIC認証 (使用有無切替可)
登録アカウント数	100（個別に管理者/操作者/閲覧者の権限設定可能)
対応言語	日本語、英語
動画表示	
画像フォーマット	Motion-JPEG
画像サイズ	Half-D1(704×240)/SIF(352×240)/QQVGA(160×120)　同時配信可能
フレームレート	最大30fps(SIF時) 帯域幅に合わせて動的に可変
画質設定機能	3段階
同時ログイン数	50クライアント
音声対応	映像非同期 (有/無切替可)
静止画表示	
画像フォーマット	JPEG
画像サイズ	Half-D1(704×240)/SIF(352×240)/QQVGA(160×120)　同時配信可能
遠隔操作	
パン・チルト	スクロールバー/位置パネルによる絶対値指定 現在位置を表示
ズーム	スクロールバーによる絶対値指定 現在位置を表示
アイリス	一定値移動（Close/Open）、NORMAL
フォーカス	一定値移動、オート
プリセット	移動、設定
ホーム	移動
リセット	パン・チルトズーム位置初期化
センタリング機能	画像上でクリックした位置を中央に移動
汎用出力制御	有
制御権管理	時分割（1～60分、無期限）/常時から選択可

項目	内容
設定	
設定値のインポート・エクスポート機能	有 (テキストデータ)（ビューアーのみ）
ファームウェアアップデート機能	有（ビューアーのみ）
ファームウェアのバージョン情報表示機能	有（ビューアーのみ）
携帯電話対応	
静止画表示	QQVGA（160×120）サイズ　プリセット移動後、1枚取得
遠隔操作	プリセット・ホームポジション移動（同時に静止画を取得）
ストリームサーバー機能	
伝送方式	ユニキャスト/マルチキャスト (切替可)
動画表示	
対応ブラウザ	専用アプリケーション
対応OS	Microsoft Windows 2000/XP
画像フォーマット	MPEG4
画像サイズ	D1（704×480）/SIF（352×240）
フレームレート	30/15/10/5/1fps（設定により変更可）
帯域制限機能	64kbps ～ 2Mbps まで設定可
同時ログイン数	3クライアント (ユニキャスト時)
音声対応	映像同期 (有/無切替可)
静止画表示	Webサーバー利用により表示可
MOTION DETECTION	有
遠隔操作	Webサーバー機能に準ずる
音声再生サーバー機能	有
FTPクライアント機能	
アラーム送信機能	アラーム入力時、対応プリセット移動後、指定サイズのJPEG画像ファイル1枚を指定FTPサーバーへ保存
定期保存機能 上記機能はどちらか片方のみを選択使用	指定間隔で指定サイズのJPEG画像ファイル1枚を指定FTPサーバーへ保存。 (制御用コネクションは維持/毎回接続の選択可)
SMTPクライアント機能	
アラーム送信機能	アラーム入力時、指定メールアドレスへ入力チャンネル、時刻を通知 指定サイズのJPEG画像ファイル1枚を送信
JPEG画像添付機能	Half-D1/SIF/QQVGA/添付なしの選択可
認証	POP before SMTP、SMTP-AUTH対応

● その他

項目	内容
OSD メニュー画面	有り (カメラ設定)
ディージー・チェーン接続数 （RS-485）	最大　223台

14. 付属品

名称	数量
ACアダプタ (入力定格　AC100V　50/60Hz)	1
電源コード	1
リモコン (RC-PTY)	1
単4電池	2
RS-485端子・中継ケーブル（5P、コネクタ色：白）	1
アラーム入出力端子・中継ケーブル（6P、コネクタ色：黒）	1
LANクロスケーブル	1
天井取付金具	1
本体固定ネジ　M3×5	1
取扱説明書（CD-ROM）	1
設置説明書	1
保証書	1

15. 別売オプション

名　称
クリアドームカバー　PTC40CL
スモークドームカバー　PTC40SM
リモコン延長ユニットRSU-400
埋込金具　EB-400

商標について

「ELMO」は株式会社エルモ社の商標です。
Microsoft、Windows、Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Javaは、Sun Microsystems, Inc.の商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

保証と修理サービスについて

● 保証書について
保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買上げ日から１年

● 保証期間中に修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

● 補修用性能部品について
当社ではこの製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後８年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

● 〈ご連絡していただきたい内容〉
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・型名
- ご購入日（保証書をご覧ください）
- 故障内容
- 異常の状況（できるだけ詳しく）

● 保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買上げの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

●保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

愛情点検 ●長年ご使用の機器の点検をぜひ！
熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●電源を入れても映像が出ない。 ●コードを動かすと通電しないことがある。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。	➡	ご使用を中　止	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

株式会社　エルモ社

古紙配合率100%再生紙を使用しています。

製品のお問い合わせは、最寄りの弊社支店または営業所へ

本社	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎ (052)811-5131	〒467-8567
東京支店	東京都港区三田3丁目7番16号	☎ (03)3453-6471	〒108-0073
名古屋支店	名古屋市瑞穂区明前町6番14号	☎ (052)824-1571	〒467-8567
大阪支店	大阪市中央区東高麗橋2番4号	☎ (06)6942-3221	〒540-0039
九州支店	福岡市博多区冷泉町２番８号　朝日プラザ祇園2階	☎ (092)281-4131	〒812-0039
北海道営業所	札幌市中央区北4条西15丁目1番40号	☎ (011)631-8636	〒060-0004
仙台営業所	仙台市青葉区中央４丁目１０番１４号　エノトセーフビル2階	☎ (022)266-3255	〒980-0021
広島営業所	広島市中区小町５番８号　ドルチェ2階	☎ (082)248-4800	〒730-0041

URL:http://www.elmo.co.jp

6X1PTYN01